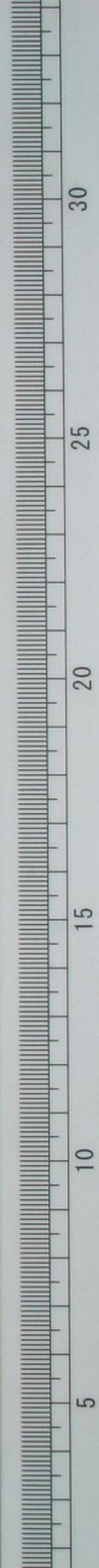


小倉文庫
イ 16
30



門 116
號 30
卷

寬永十八年版

新編
鹿土
去刀
記



安田十兵衛開板

昭和二十七年
六月二十一日
受入

新編塵劫記序

山城列葛野那嵯峨村人夏吉田光由頃者

介或入扣予柴扉眉毛厮結於是乎自神披

裏携十八卷書來被需書名與席跋

之觀之實筆法靈樞也予問云是誰取作

也光由答云我自少時癖筆法而諸家筆

法繁者變之畧者詳之集而大成是我取

述也此外雖取製筆書數卷有之卷而懷

之可謂勤矣予於筆者不識六與七為什



廢塞其責橫點頭者再三。雖然不曾歸終。弗獲點止付與毛先生。毛先生突出曰。夫算者自天地定位萬物流形以來其數及萬有一千五百二十零數。其外更有列限數人息數。不暇縷數。加之伏羲始畫八卦。周公叙述九章。陽數為奇。陰數為偶。老陽二十五。老陰二十五。脂合五十。數為太。行數既又起律呂七均。法官數者法八十一。商數者法七十二。角數者法六十四。徵數

者法五十四。羽數者法四十八。變宮數者法四十二。變徵數者法五十六。舉算極數言之。則有一十百千萬億兆京垓秭壤溝澗。正載極萬七。極曰恒河沙萬七。恒河沙曰阿僧祇萬七。阿僧祇曰那由他萬七。那由多曰不可思議萬七。不可思議曰無量大數也。舉小數言之。則有埃塵纖微忽絲毫釐分文兩。仞舉糧數言之。則有粟圭撮分合銖斗斛。舉田數言之。則有忽絲毫釐

以

人

分歩。畝。反。町。然。矧。筭。法。者。蓋。觴。於。黃。帝。時。
 隸。首。作。筭。數。而。寢。備。六。藝。之。一。故。名。筭。藝。
 者。無。不。庸。以。故。光。由。作。為。此。書。自。此。觀。其。
 書。知。其。人。名。垂。無。窮。舉。一。明。三。為。後。人。龜。
 鑑。是。以。掌。內。識。乾。坤。者。必。矣。且。為。題。其。首。
 目。之。曰。塵。劫。記。蓋。本。塵。劫。來。事。絲。毫。不。隔。
 之。句。莫。謗。予。好。維。時。寬。永。四。年。丁。卯。秋。八。
 月。日。龜。毛。舜。岳。質。納。玄。光。為。之。序。

新編塵劫記上卷之目錄

- 才一 大くずの石の事
- 才二 たりりららふくずの名の事
- 才三 一石らららふくすの名の事
- 才四 田乃名ずの事
- 才五 衛物經重乃の事
- 才六 九九乃の事
- 才七 八さんらり乃圖付ひの事
- 才八 見つららりの圖付ひの事
- 才九 ひでららるさん乃の事
- 才十 米ららるの事

<small>小字三滄十ヲ云</small> 洵 <small>ス</small>	<small>小字三京十ヲ云</small> 垓 <small>ク</small>	万	一
千洵 百洵 十洵	千垓 百垓 十垓	千万 百万 十万	
<small>小字八滄十ヲ云</small> 正 <small>セハ</small>	<small>小字八垓十ヲ云</small> 秭 <small>チヨ</small>	<small>小字三万十ヲ云</small> 億 <small>ヒク</small>	十
千正 百正 十正	千秭 百秭 十秭	千億 百億 十億	
<small>小字三正十ヲ云</small> 載 <small>サイ</small>	<small>小字三秭十ヲ云</small> 穰 <small>ヤウ</small>	<small>小字三億十ヲ云</small> 兆 <small>テウ</small>	百
千載 百載 十載	千穰 百穰 十穰	千兆 百兆 十兆	
<small>小字三載十ヲ云</small> 極 <small>キク</small>	<small>小字三穰十ヲ云</small> 漭 <small>ク</small>	<small>小字三兆十ヲ云</small> 京 <small>ケイ</small>	千
千極 百極 十極	千漭 百漭 十漭	千京 百京 十京	

カ一 六千の各ノ...

才十一 俵ヒヤウまマろロろロろロろロ
 才十二 杉シノさんサンのノろロろロ
 才十三 蕨ワケのノ俵ヒヤウ乃ノ入イりリのノろロろロ
 才十四 ゴゴめメらラろロろロろロ
 才十五 浪ナミあアろロろロろロ
 才十六 金カネあアろロろロろロ
 才十七 小判コバンあアろロろロろロ
 才十八 利リ足ズろロろロろロ
 才十九 さサぬヌんンろロろロろロ

斛くわく
斗と
升しやう
合くわう
分ふん
抄しやう
撮さつ
圭けい
粟ぼ

申
入
六
五
五

分三石り心の

<small>忽</small> ふとち	<small>兩</small> ふとち
<small>微</small> ふとち	<small>文</small> ふとち
<small>纖</small> ふとち	<small>分</small> ふとち
<small>沙</small> ふとち	<small>厘</small> ふとち
<small>塵</small> ふとち	<small>毫</small> ふとち
<small>埃</small> ふとち	<small>絲</small> ふとち

分二一り心の

無量大數

むみやうりたすう
万万不可思議と云ふ





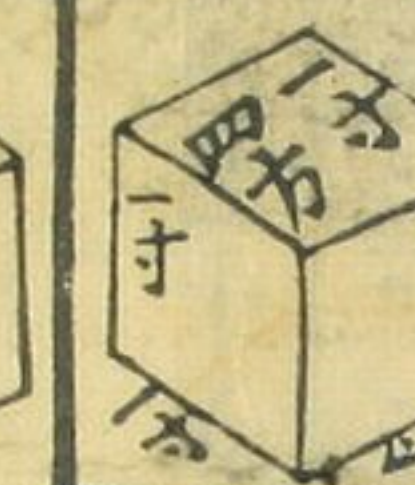
<small>不可思議</small>	<small>那由他</small>	<small>百僧祇</small>	<small>恒河沙</small>
<small>十不可思議</small>	<small>十那由他</small>	<small>十百僧祇</small>	<small>十恒河沙</small>
<small>百不可思議</small>	<small>百那由他</small>	<small>百百僧祇</small>	<small>百恒河沙</small>
<small>千不可思議</small>	<small>千那由他</small>	<small>千百僧祇</small>	<small>千恒河沙</small>

一尺 <small>二端</small>	一升 <small>又百 十目</small>	陸 六 <small>不 交</small>	壹 一 <small>不 丁</small>
一粒	一天 <small>又十 又</small>	柒 七 <small>不 皂</small>	貳 二 <small>不 示</small>
一孟	一升 <small>又十 又</small>	捌 八 <small>不 分</small>	叁 三 <small>不 王</small>
一錢	一木 <small>又十 又</small>	玖 九 <small>不 丸</small>	肆 四 <small>不 罪</small>
一艘 <small>舟</small>	一束 <small>一把</small>	拾 十 <small>不 針</small>	伍 五 <small>不 吾</small>




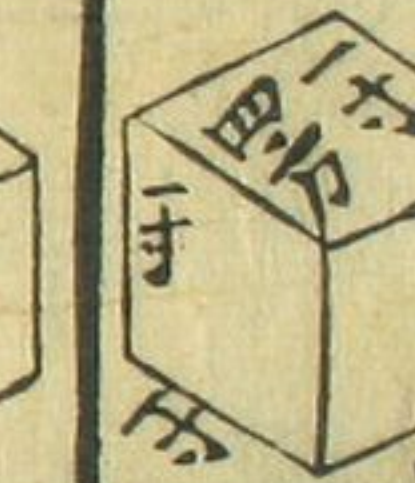
身四

田のうす乃名の〜

一忽	一毫	一分	一釐	一町
<small>七六分五リ 度六リ五毛</small>	<small>七六分五リ 度六分五リ</small>	<small>長六尺五寸 廣六寸五分</small>	<small>三十歩とソク</small>	<small>但六十町四方より 一町とソク六尺五寸</small>
一微	一絲	一厘	一毫	一釐
<small>七六分五リ 度六リ五毛</small>	<small>七六分五リ 度六分五リ</small>	<small>長六寸五寸 廣六寸五分</small>	<small>一坪とソク 六尺五寸四方とソク</small>	<small>一坪とソク 三百坪とソク 一町とソク二百坪とソク</small>

青石 <small>あせり</small>	玉 <small>たま</small>	錫 <small>すん</small>	玄瑜 <small>せんじゆ</small>	黒金 <small>くろご</small>
				
重	重	重	重	重 <small>おも</small>
廿八あり	百二粒目あり	百粒三あり	百九あり	百粒目あり

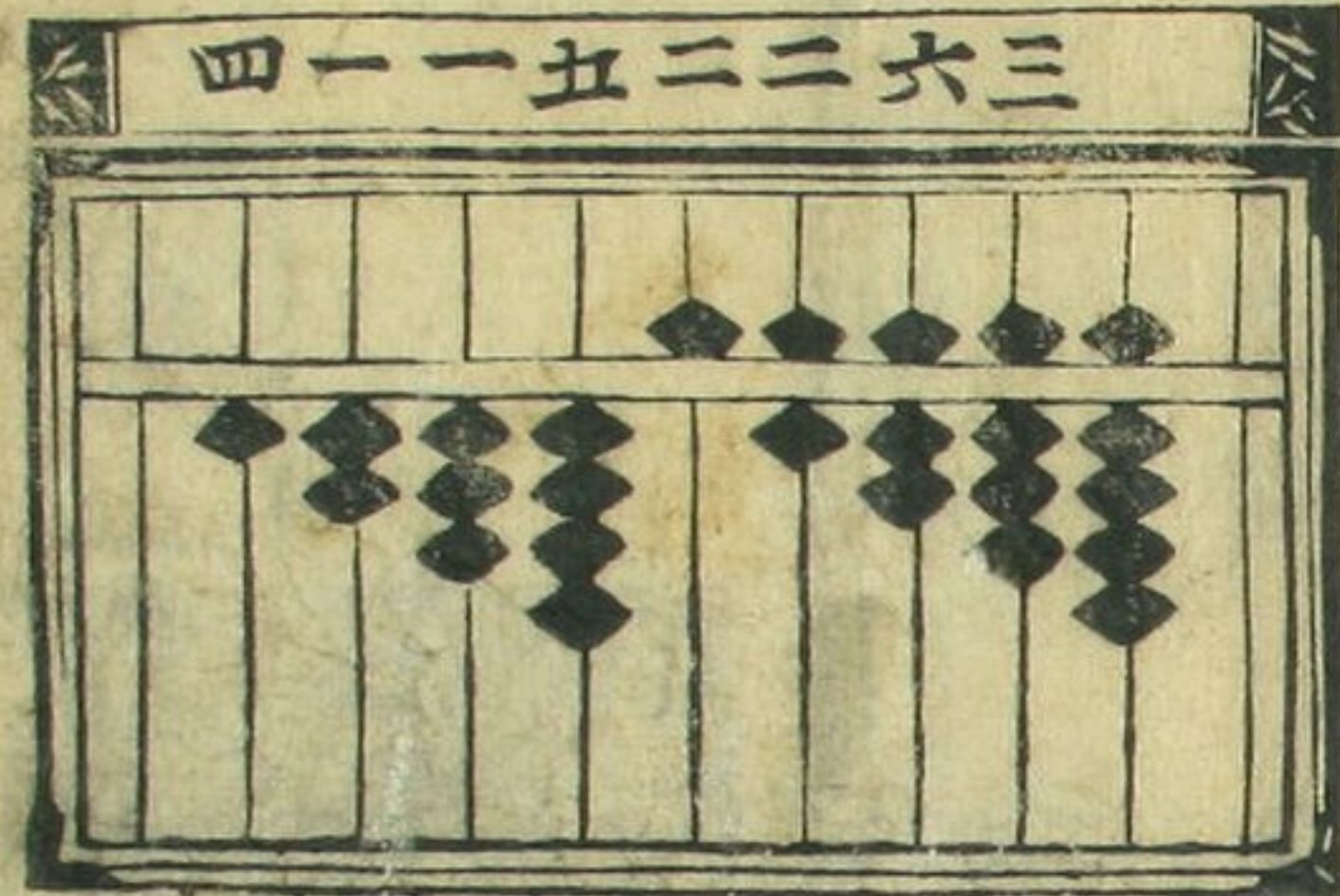
才五諸物輕重之事

銀 <small>ぎん</small>	赤金 <small>あかご</small>	銀 <small>ぎん</small>	金 <small>きん</small>
			
重	重	重	重 <small>おも</small>
九粒あり	七粒あり	百粒目あり	百七粒あり

水

六

三刻圖



九進三十
九進三十
六進二十
六進二十
六進二十
三進二十
三進二十
三進二十
三進二十

三十一
三十一
三十一
三十一
三十一
三十一
三十一
三十一

逢	三	三
三進二十	六進二十	三十一

三刻圖



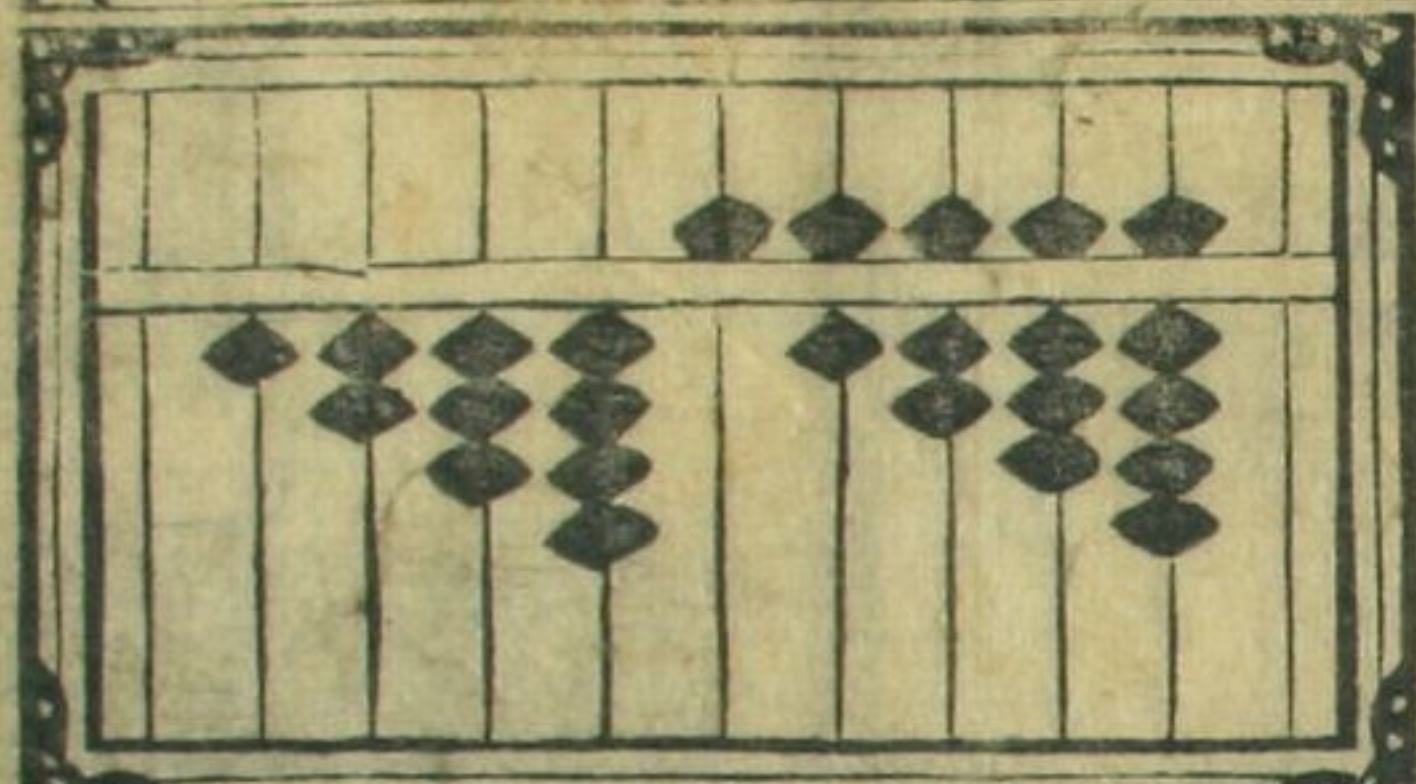
八進四十
八進四十
六進三十
六進三十
六進三十
四進二十
二進二十
二進二十
二進二十
二進二十

二六十一
二六十一
二六十一
二六十一
二六十一
二六十一
二六十一
二六十一

逢	二	二
二進二十	天作五	天作五

7

二 四 六 五 一 三 五 七 八



五刻圖

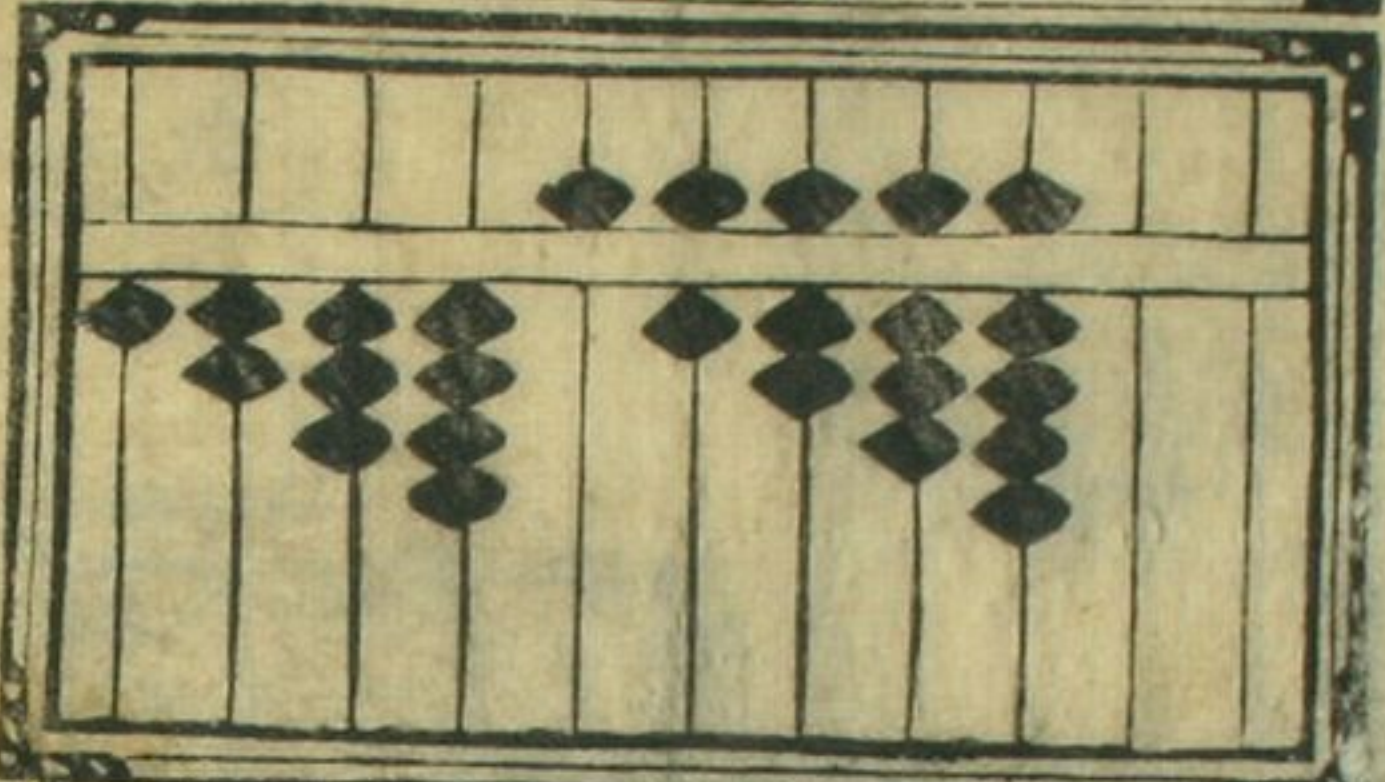
五	五	五
倍双六	倍双四	倍双二
	逢	五
	五進十	倍双八

五進二十 ○五四 倍双八
 五進一十 ○五三 倍双六
 五進一十 ○五二 倍双四
 五進一十 ○五一 倍双二
 五四倍双八
 五三倍双六
 五二倍双四
 五一倍双二

六四
 五三
 四二
 三一
 二〇
 一〇
 〇

7

三 八 六 四 一 九 七 二 五



四刻圖

四	四	四
七十二	天作五	天作二
		逢
		四進十

四二 天作五
 八進二十 ○四一廿二
 八進二十 ○四二 天作五
 四進一十 ○四三 七十二
 八進二十 ○四一廿二
 四二 天作五
 四三 七十二 ○四進一十
 四進一十
 四一 廿二

五
 四
 三
 二
 一
 〇

同八等文意

これのちのびてらんはあつたさかす

二のりろろろろ。二一天作五。二進十

三のりろろろろ。三二廿加。三三四十二加。三進十

四のりろろろろ。四二十二加。四二天作五。四三四十二。四進十

五のりろろろろ。五一加。五二加。五三加。五四加。五進十

六のりろろろろ。六二加。六三加。六四加。六五加。六進十

七のりろろろろ。七二加。七三加。七四加。七五加。七六加。七進十

八のりろろろろ。八二加。八三加。八四加。八五加。八六加。八七加。八進十

九のりろろろろ。九二加。九三加。九四加。九五加。九六加。九七加。九八加。九進十

九六加。九七加。九八加。九進十

分八見一より九圖付ひせん

見一^頭作九一 帰一倍一 一進乃一十

これ八十一より十九乃うのちふりう時入合と
又百のちのちも千乃うのちふりうのちも同お

見二^頭作九二 帰一倍二 八うんの二乃らん入合と

これのちより九乃のちふりう時入合と
又二百乃うのちも二千のちふりうのちも同お

見三^頭作九三 帰一倍三 八うんの三乃らん入合と

これ三千一より九乃のちふりう時入合と
又三百乃うのちも三千のちふりうのちも同お

見四^頭作九四 帰一倍四 八うんの四乃らん入合と

の 岩 田 村 者

これい千一り千十た乃うのまに割時入と
 四百乃う人の中四百れよまにふるまむく

○見五等頭作九五歸一倍五 八さんの五れんあり

これい千のう人乃よまをり又五百のう人のまり
 ちろも五千乃よまをりいあ可のよれまをりい同お

○見六等頭作九六返一倍六 八等の六乃えん令と

まも千のう人乃まよるも六百乃よのまに
 ちろも六千乃よのまをりまよみ同ああり

○見七等頭作九七返一倍七 八さんの七乃めんこ

七十一より七十九まよるまにちろも時入あり又
 七百乃よのま七千乃よのまよるも同ああり

宝 田 村

○見八等頭作九八返一倍八 八さんの八乃割と入

八十一より八十九乃上のまにちろも時入あり
 八百の上中八千乃上中にもちろも時同ああり

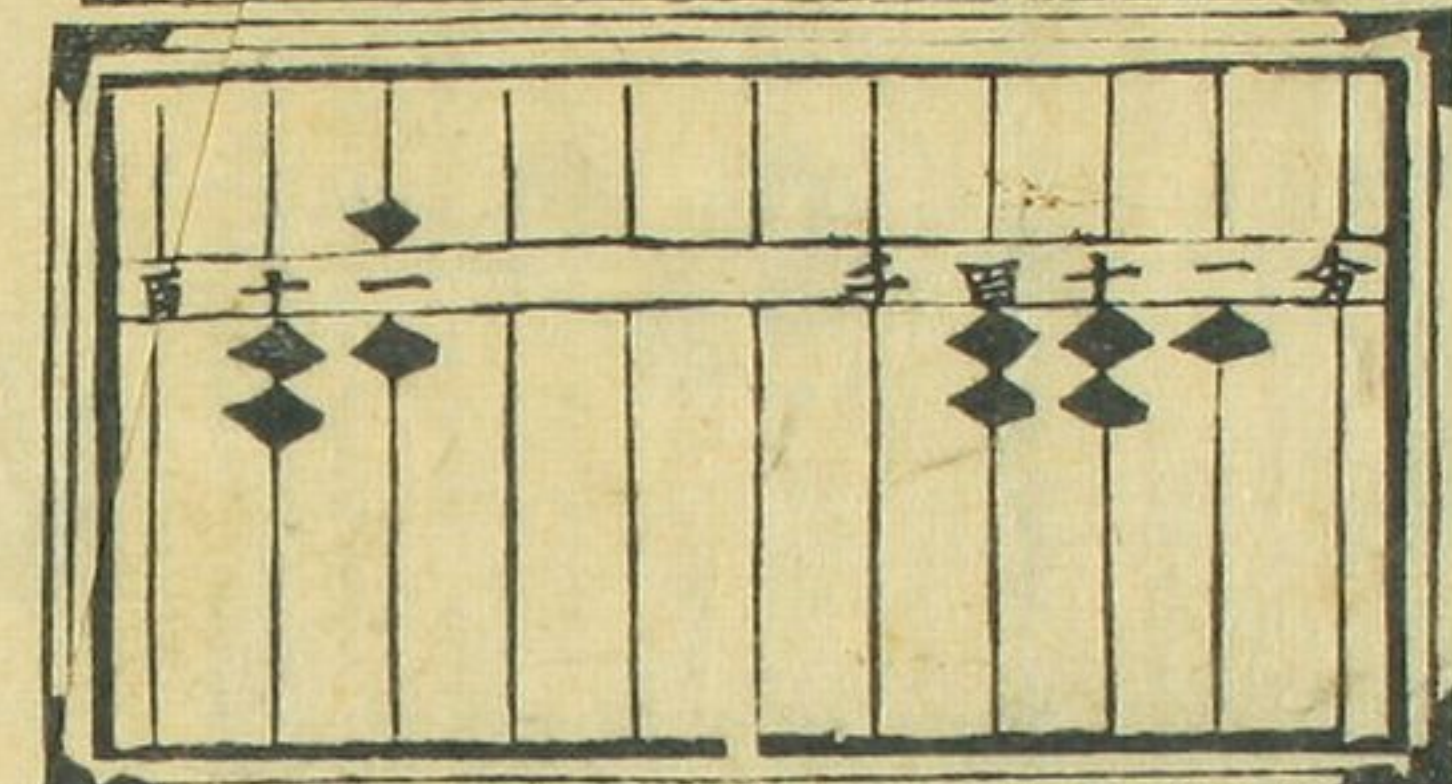
○見九等頭作九九返一倍九 八さん九乃割と入

九十一より九十のうのまにちろも時お入
 九百乃上中九千乃上中にもちろも時同ああり
 ちのまのまにちれおくよちろもあにち
 中れあうさんまもわさしちろも同ああり
 あり

岩 田 村 者

二見

五分
八分



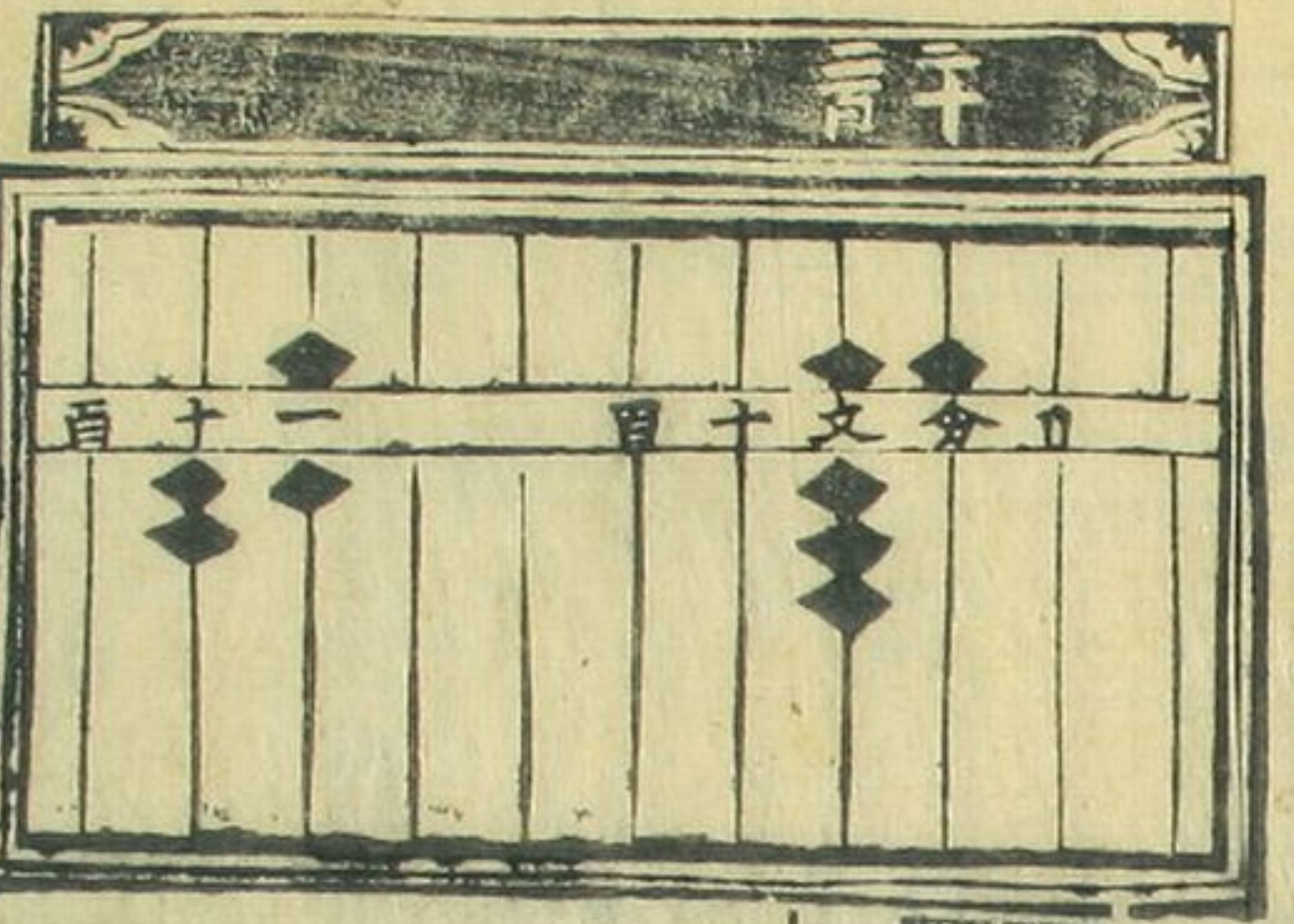
あつひの二百廿五
廿六
ソネ五つツニぬ

かひの四
見
一
二

倍二 六八廿八
又二 廿八作二

これハ廿下のれれまきまのすあつれ
又あつひの二百四十二に廿れあつれ
二千のうへ乃あつれ又二万七千三
百廿七よ廿れとソネ二十六万
これとソネはこまてて廿れ
ソネのりこまてて廿れ

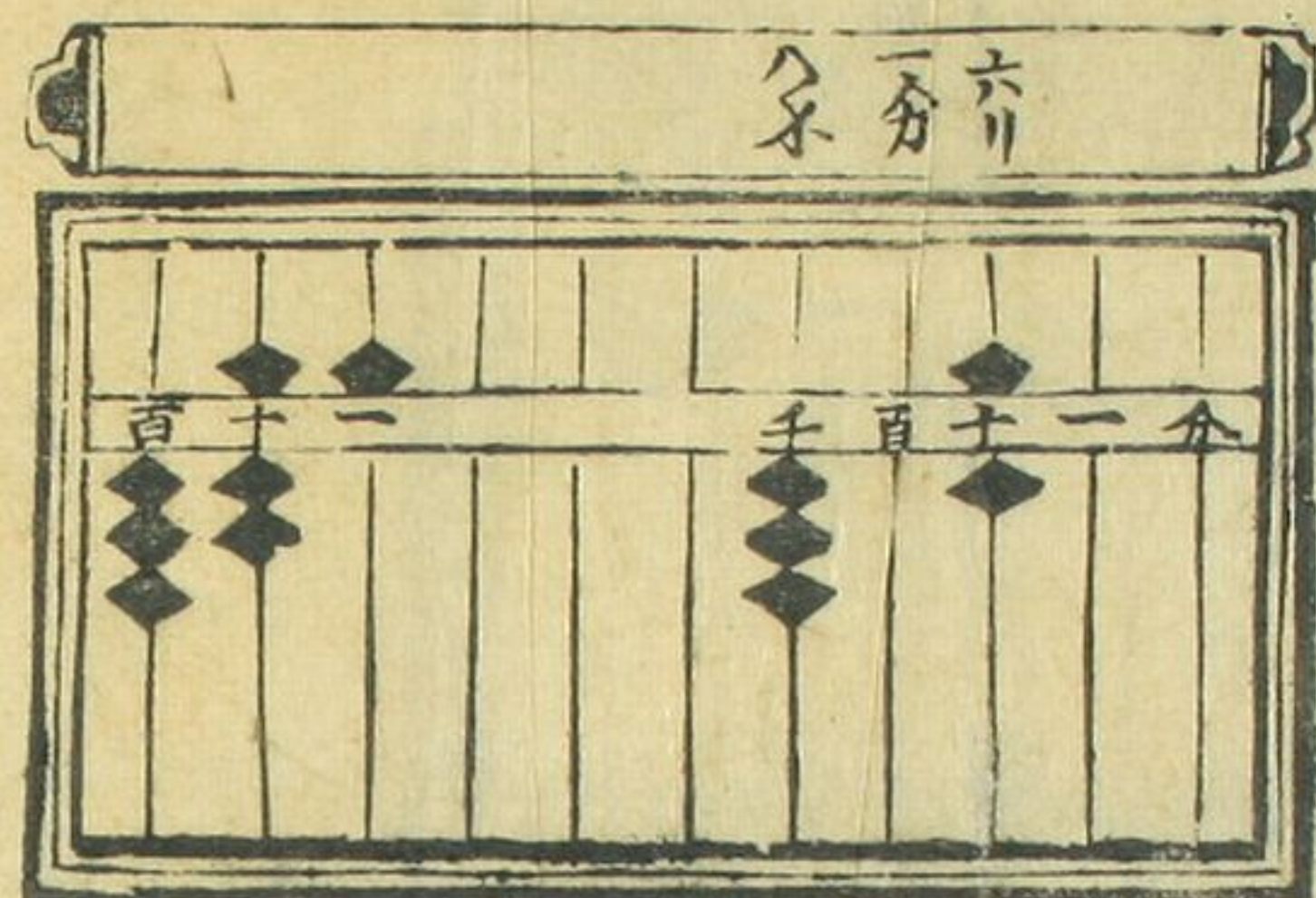
左に廿六とまきま右に二百廿五とまてまろ二百を見二
廿八作九二とまて二百目のりこまを九とけりて
二をまきま人二とまてりるれ八九曲とらりて九と
左の六と九ぬよのりて又八六九五十曲とらりてま
九のけりてひけりぬぬぬ一倍二とらりて九の
内と二つとりてま八二とまて入てあつれハツあつれは
ハツま老乃まてま対八のけりまつて六八廿八と
ひけまあつれに十のりけり十をハ八人の二のりま
二一天作五とられハ五よぬは五乃けりまにソネ又左の
右と右の五と五六八とひきまてハ八廿五とぬ



六廿
二五
六廿
三六

あつひのりまぬ
二子ちあつれりま
廿百廿五

見三之圖



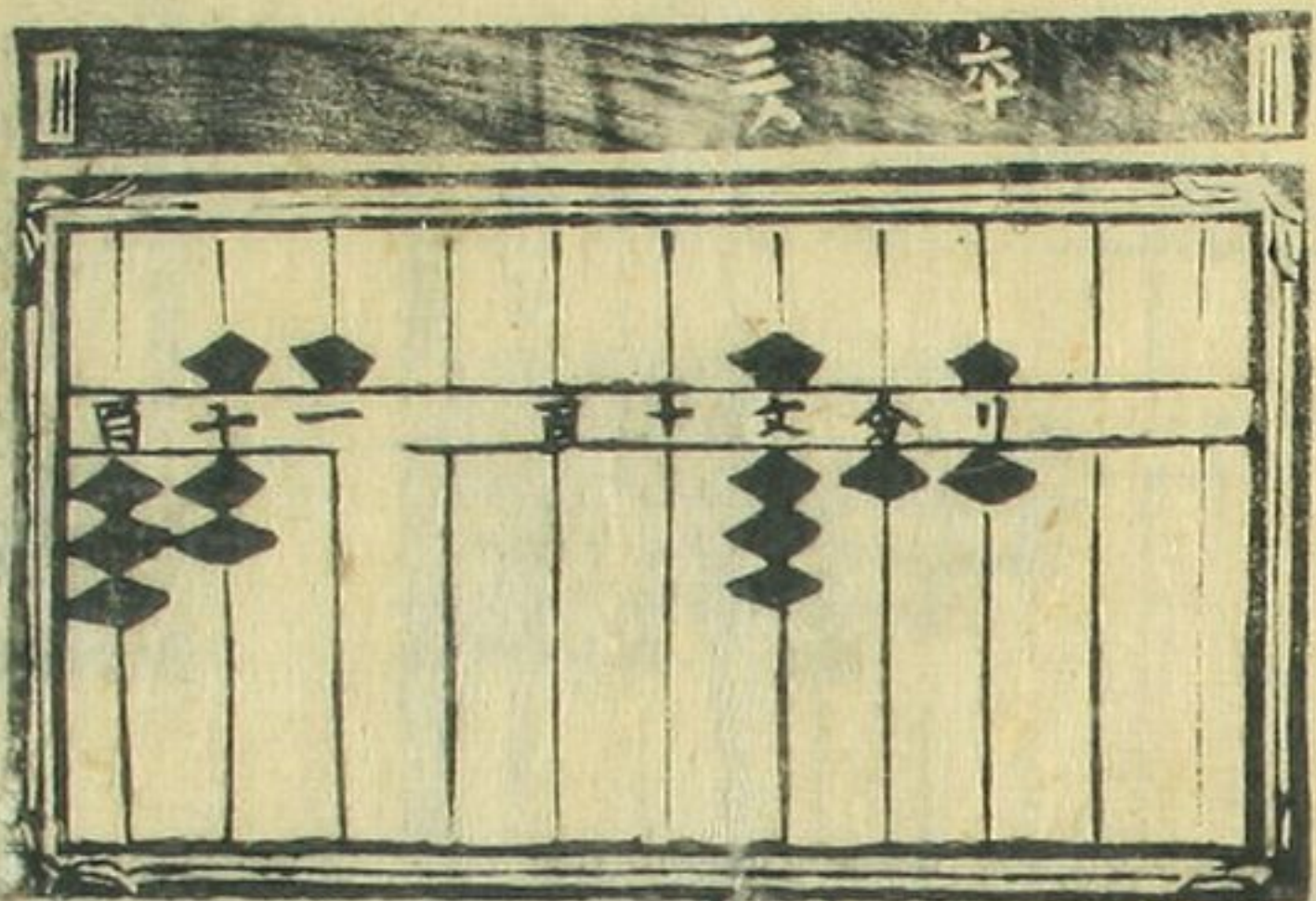
おのれおのれ
いふおのれ

兄之せおのれ九之
一倍之

五八廿二引	一五廿引	五六廿引
倍三七八五十六引	三進千一七七月	六七廿十二引
見三之以作九之		三六千二

あつひの
三百七拾五よこりひ
ハキキ分ちりひよるひ

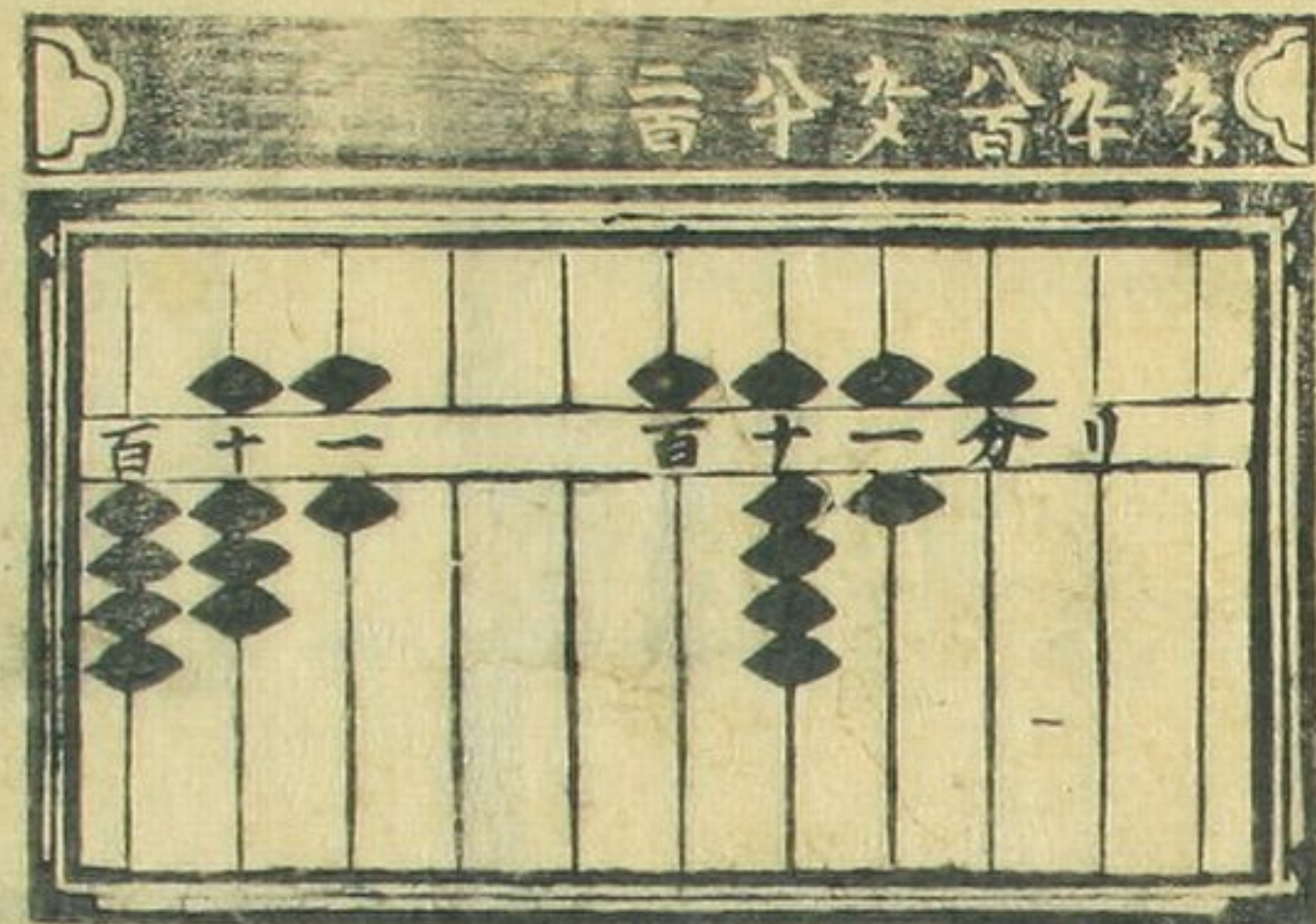
みさん



あつひの
三百七拾五あつひの
二之六拾五

六六廿二	一五廿	五六廿
二六十八	一七七	五六廿
	三三	七八廿六
		五六廿

7

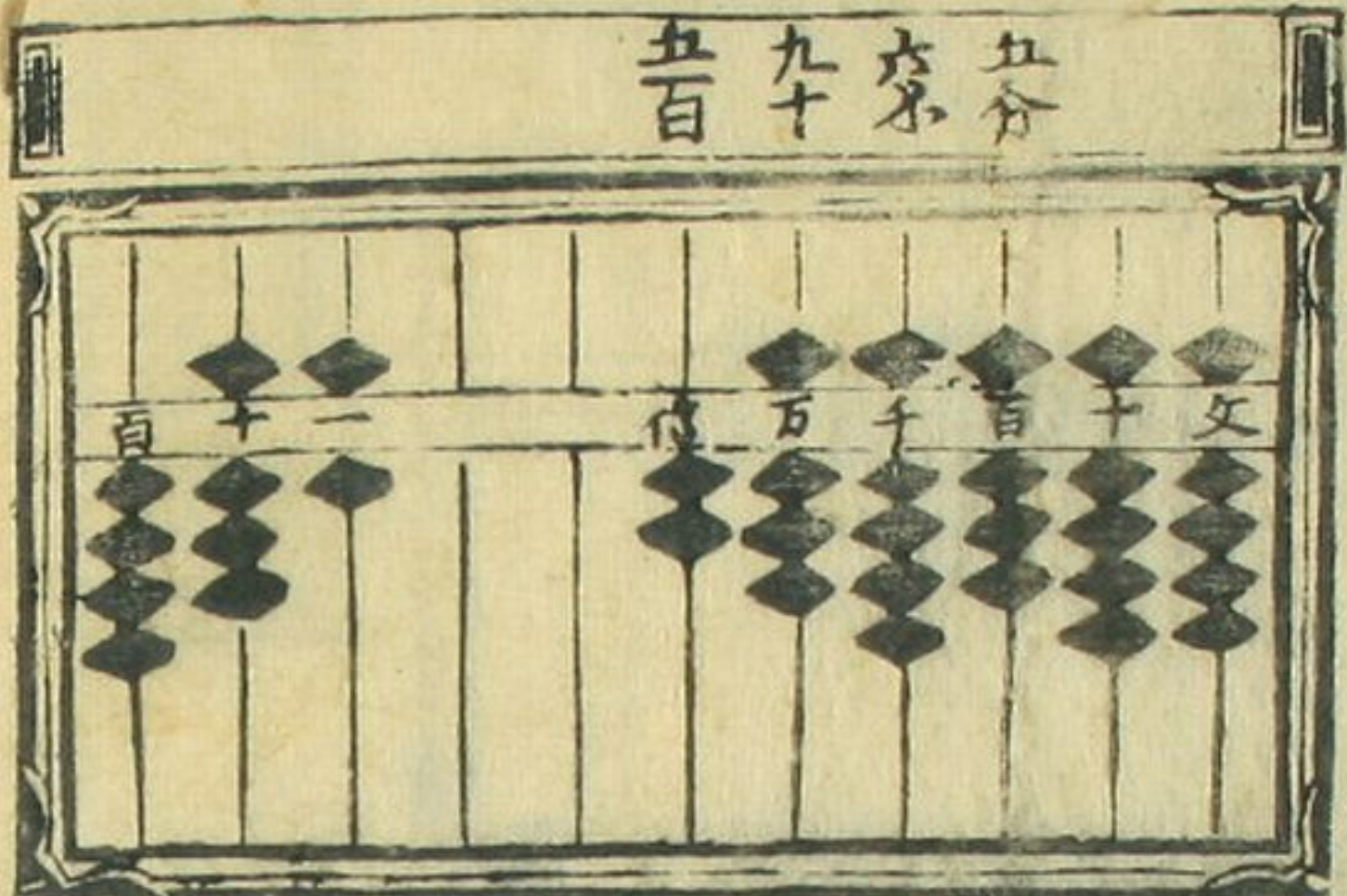


うけえん

五六七	五六七	五六七	五六七
四五六	四五六	四五六	四五六
三五四	三五四	三五四	三五四
二五四	二五四	二五四	二五四
一五四	一五四	一五四	一五四

あつひの五百九十九はあつひの
 四百九十九ありあつひの
 五百九十九ありあつひの

12



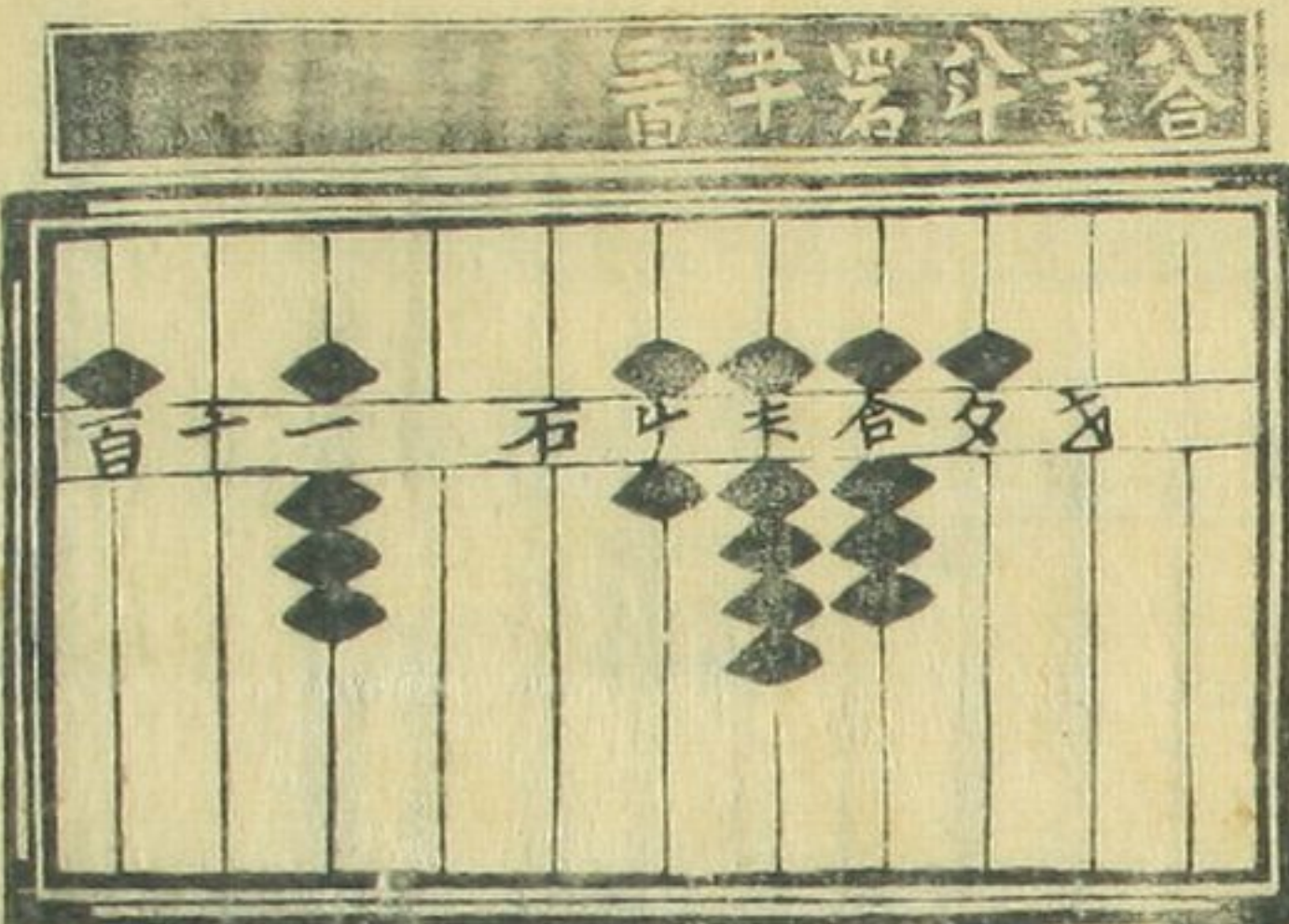
見四之圖

四二天作五	共四十四	共六十四	共六十四	共六十四	共六十四	共六十四	共六十四
見四作九四	六九十四	八九十四	四三七十二	六六六十四	六六六十四	六六六十四	六六六十四
見四作九四	六九十四	八九十四	四三七十二	六六六十四	六六六十四	六六六十四	六六六十四
見四作九四	六九十四	八九十四	四三七十二	六六六十四	六六六十四	六六六十四	六六六十四

あつひの二百九十九はあつひの
 四百八十八ありあつひの
 五百九十九ありあつひの

おのれぬ時
ひらぬ時

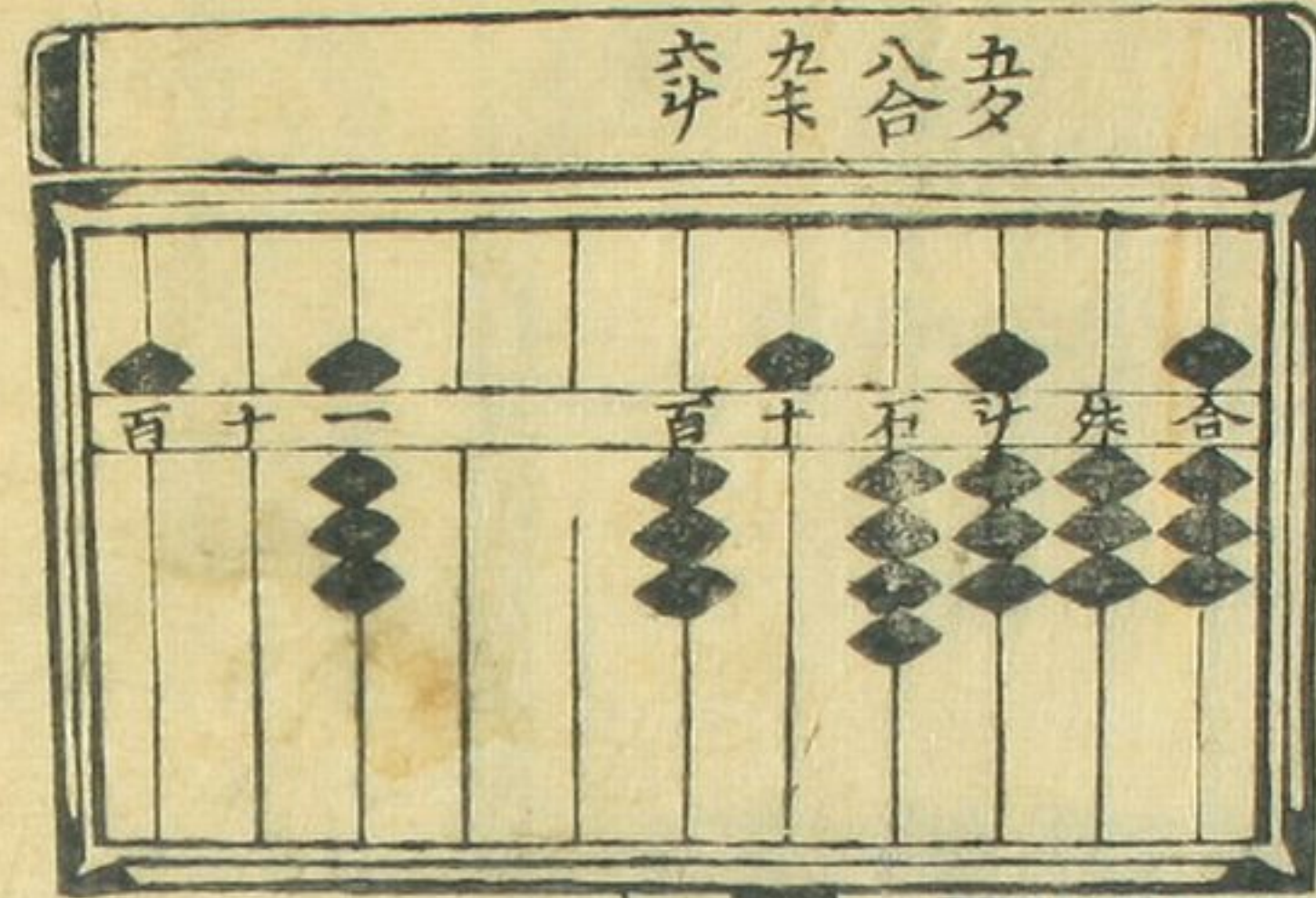
見四之図
海一倍



ひきえ

三百五拾四石斗三升八合
 ありひひちち九升ひ合ちひ
 五百八ありちひひ

六四	八六十四
五九	八九七十二
六四	五九四十八
五九	六八四十八
五九	五九

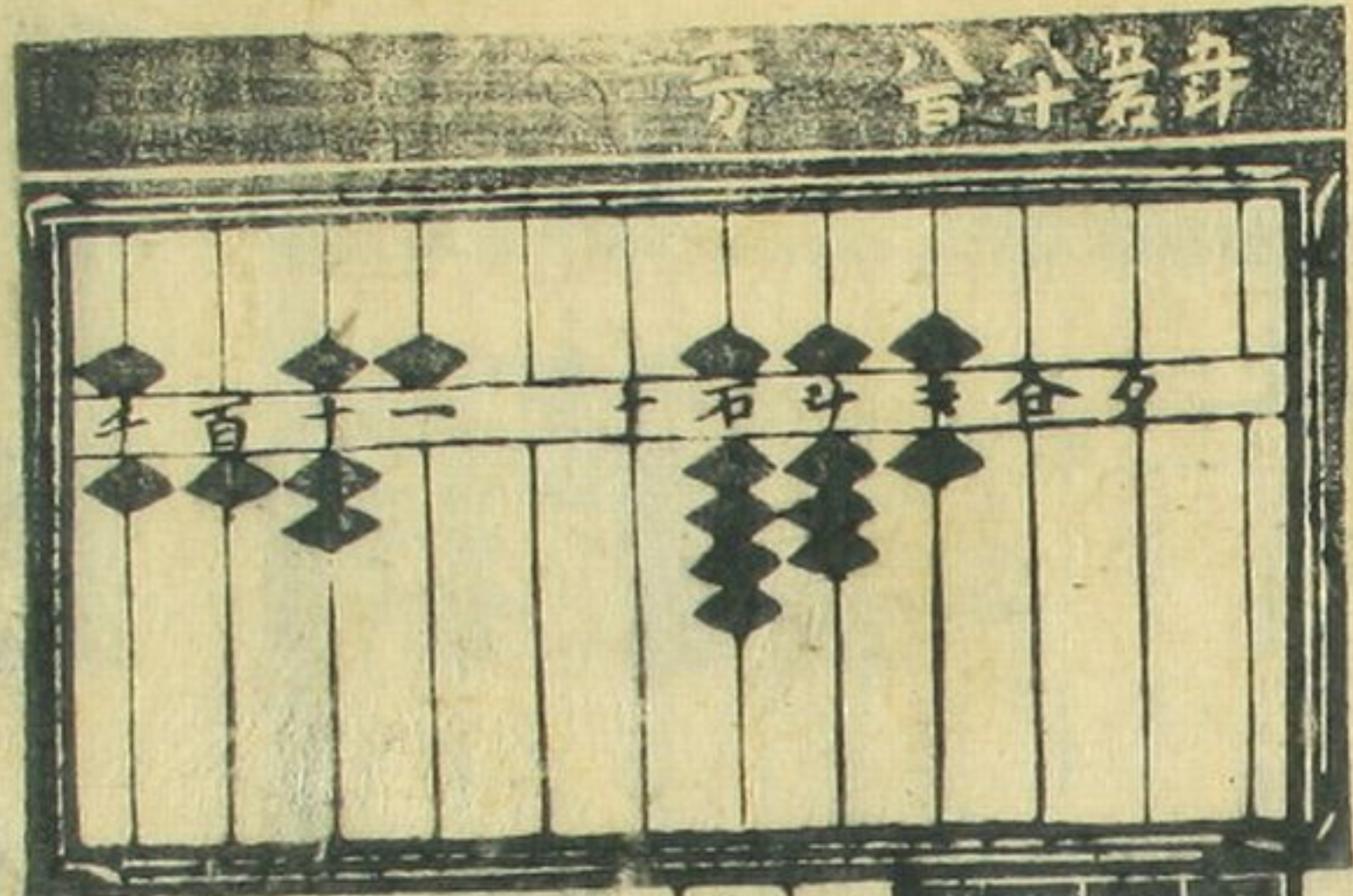


見五之圖

米三百五拾四石斗三升八合
 五百八ありちひひ
 ちひひひひ合ありちひひ

六八中分	八九七十二	八八中分	五八中分
五二倍双六	見五之図九八	五四倍双八	五二倍双四
		五進二十	五八中分

おのひの
 見五之図九八
 いのひの
 一倍五

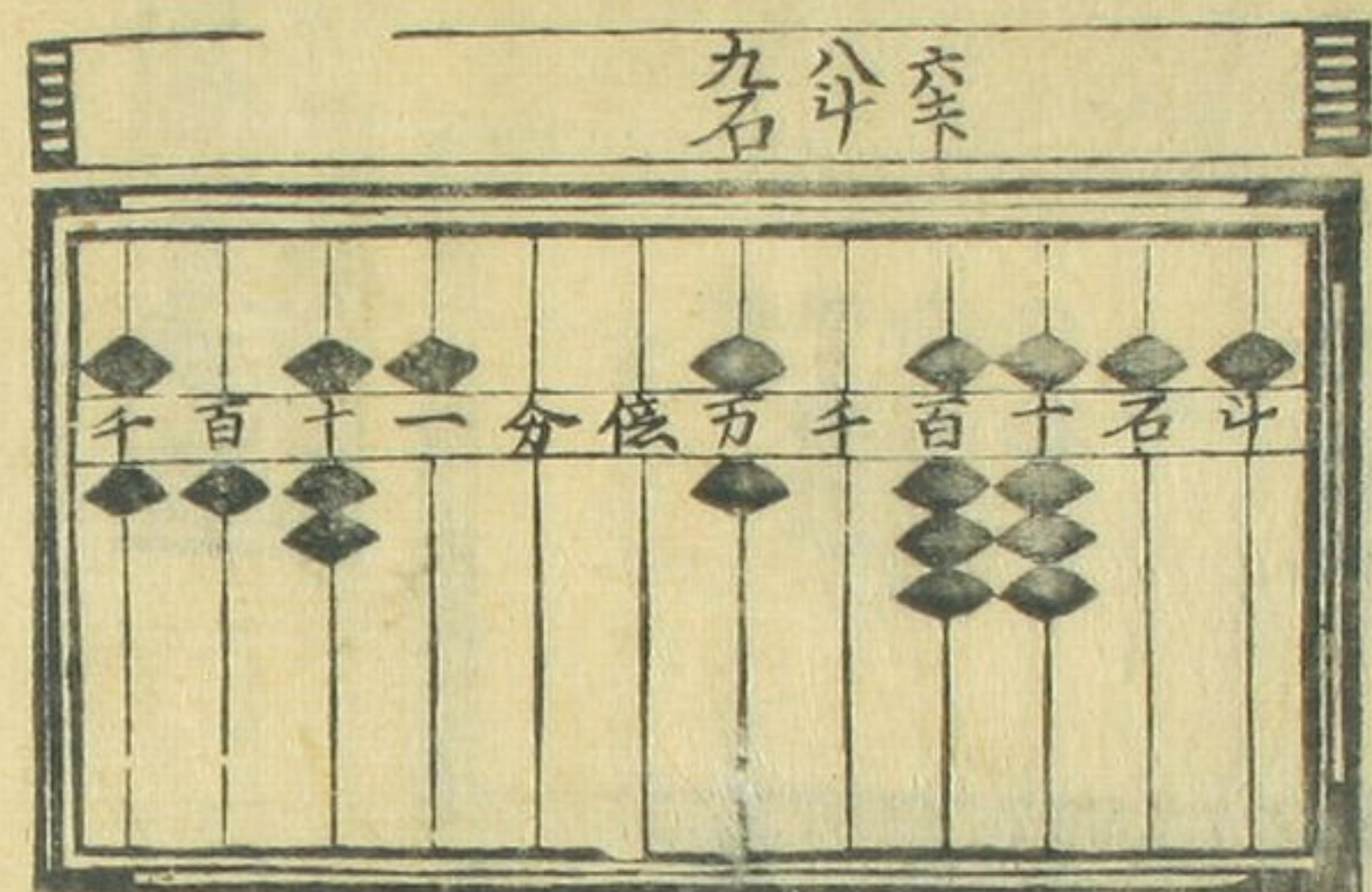


六六八

六六八	六六八	六六八	六六八	六六八
六六八	六六八	六六八	六六八	六六八
六六八	六六八	六六八	六六八	六六八

六千七百七拾八
 六千七百七拾八
 六千七百七拾八
 六千七百七拾八

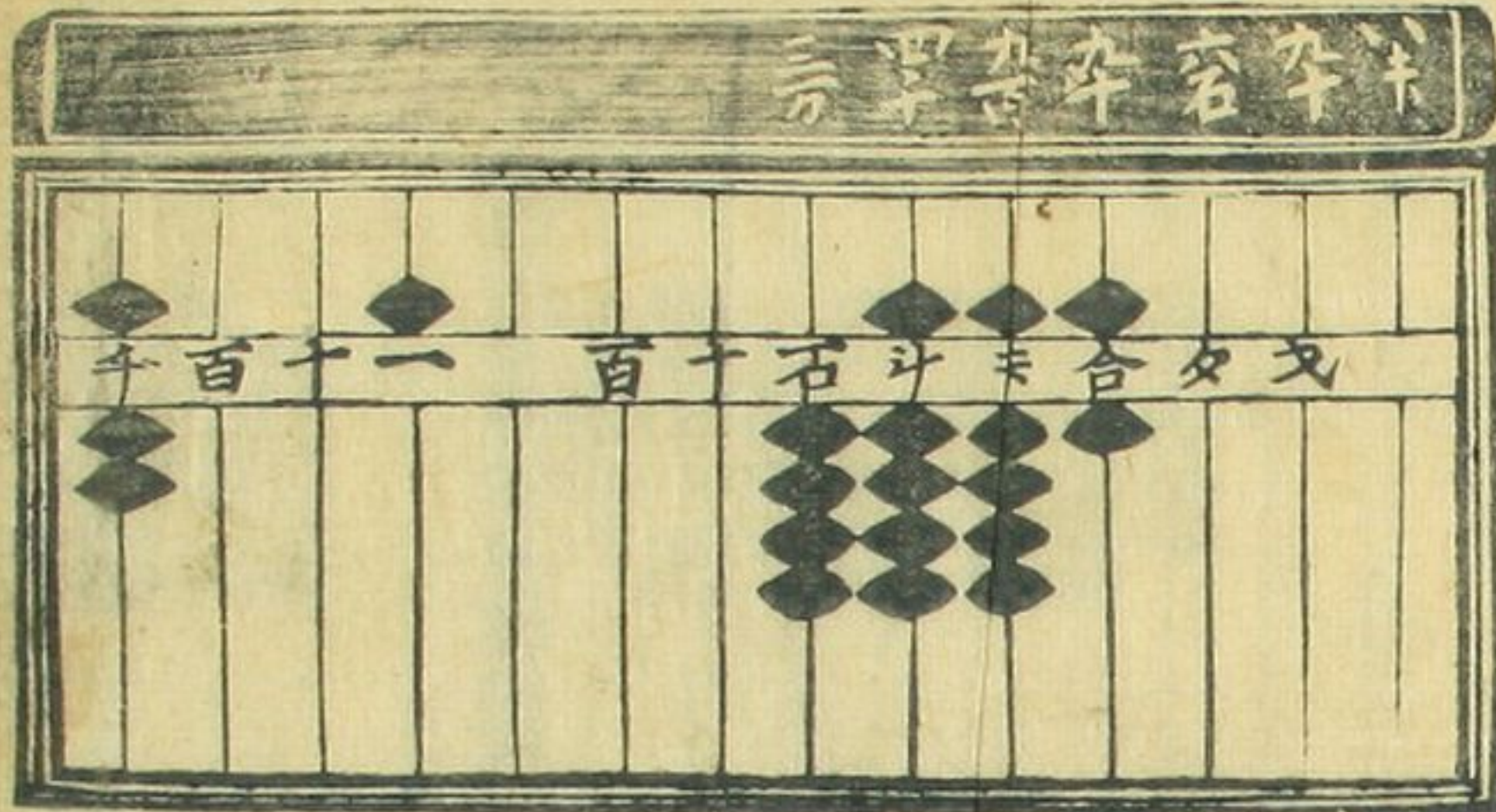
見六之圖



見六之圖

九九四九	九九六九	九九八九	九九九九
九九四九	九九六九	九九八九	九九九九
九九四九	九九六九	九九八九	九九九九

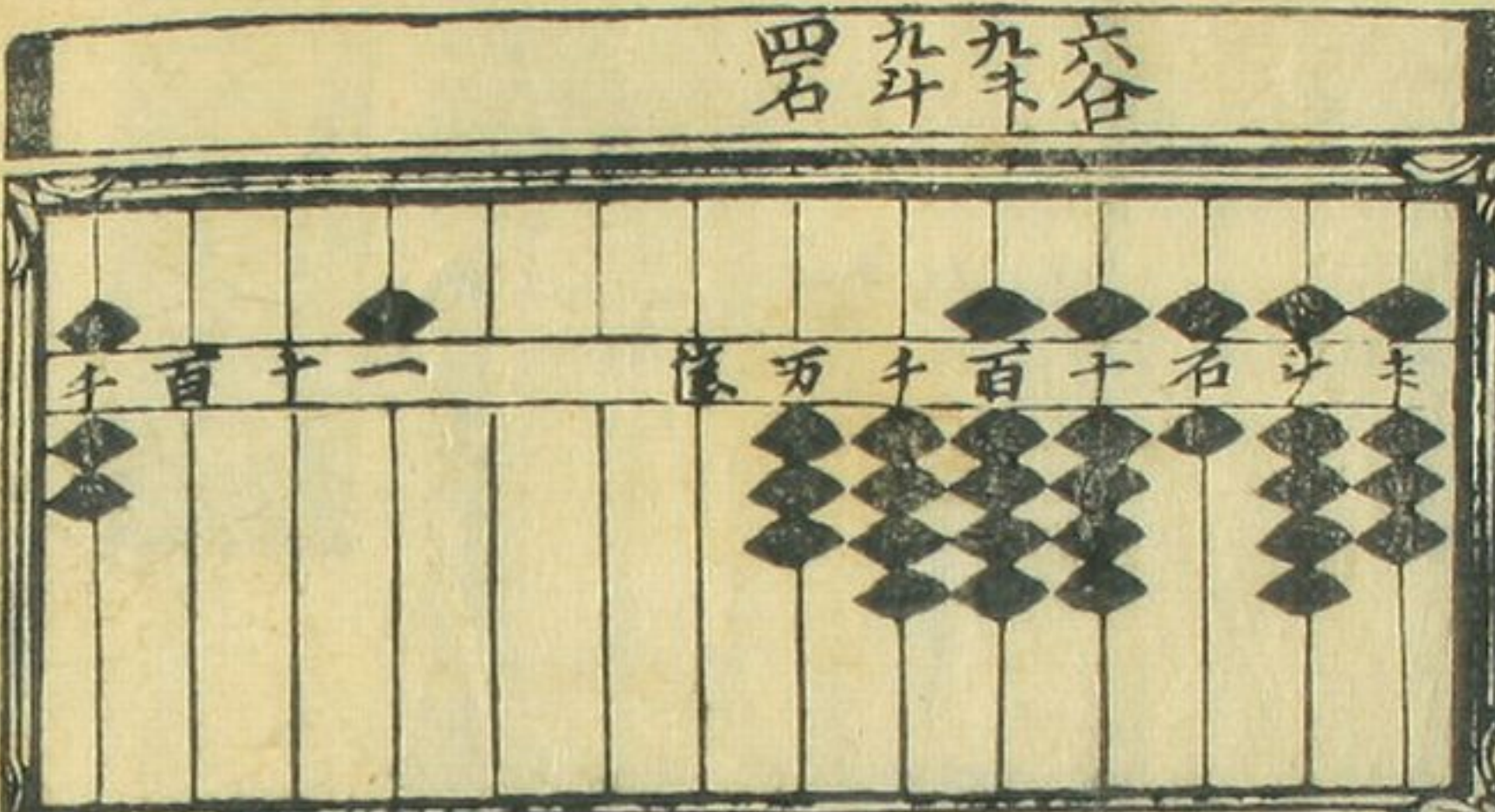
六千七百七拾八
 六千七百七拾八
 六千七百七拾八
 六千七百七拾八



二
十
五
人

三万四千九百九十九
 七千五百九十九
 ありひ下 四万九千九百九十九

五六元			
六七四十二	九九四十八		
	七九六十三		
	九九四十五		
	七九六十二		
四七十八	四五元		



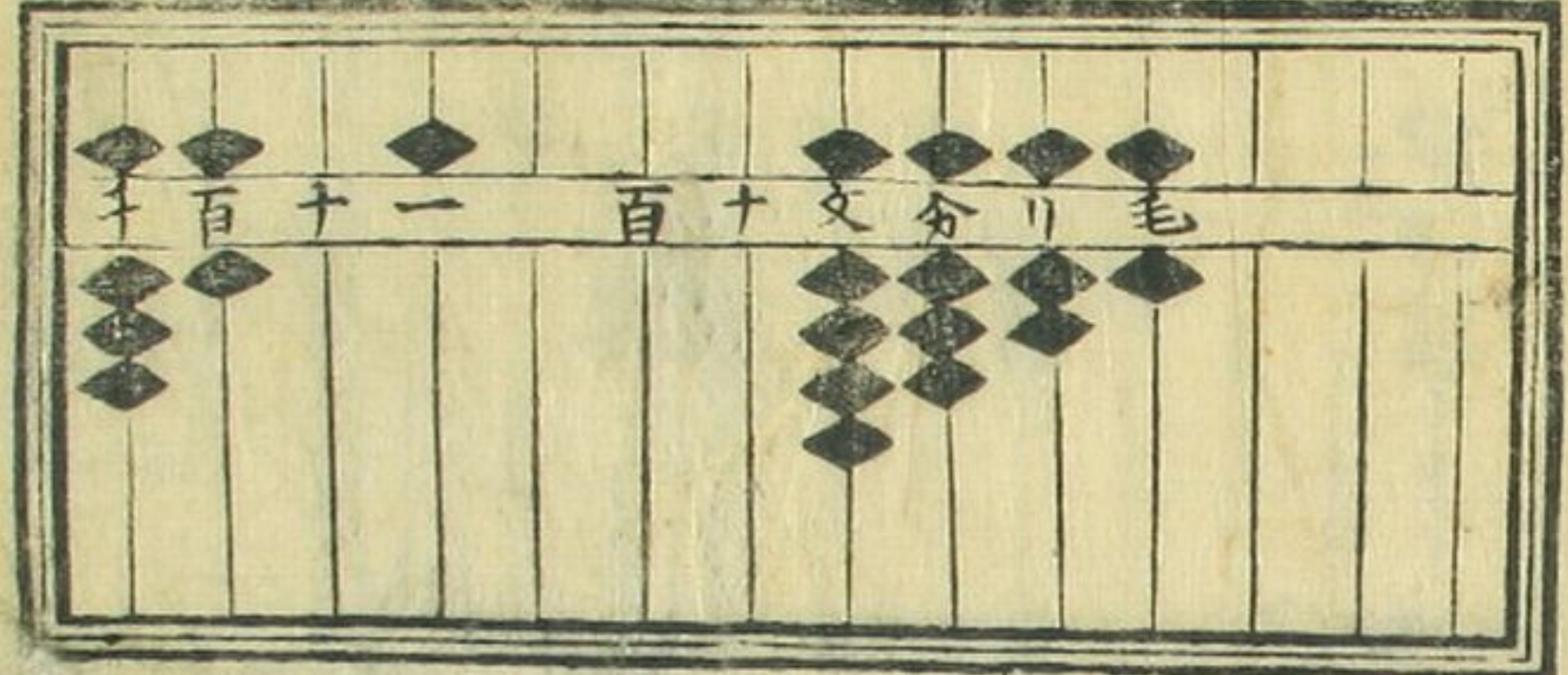
見
七
三
圖

あるひ 三万四千九百九十九
 七千五百九十九
 三万四千九百九十九

七三四十二			
四五元	五五四十九		
	七進一十		
	七六八十四		
	七進一十		
	七六八十四		
	七進一十		
	七四九十五		
	共六元		

ありひ下 見七三圖
 一倍七

算盤

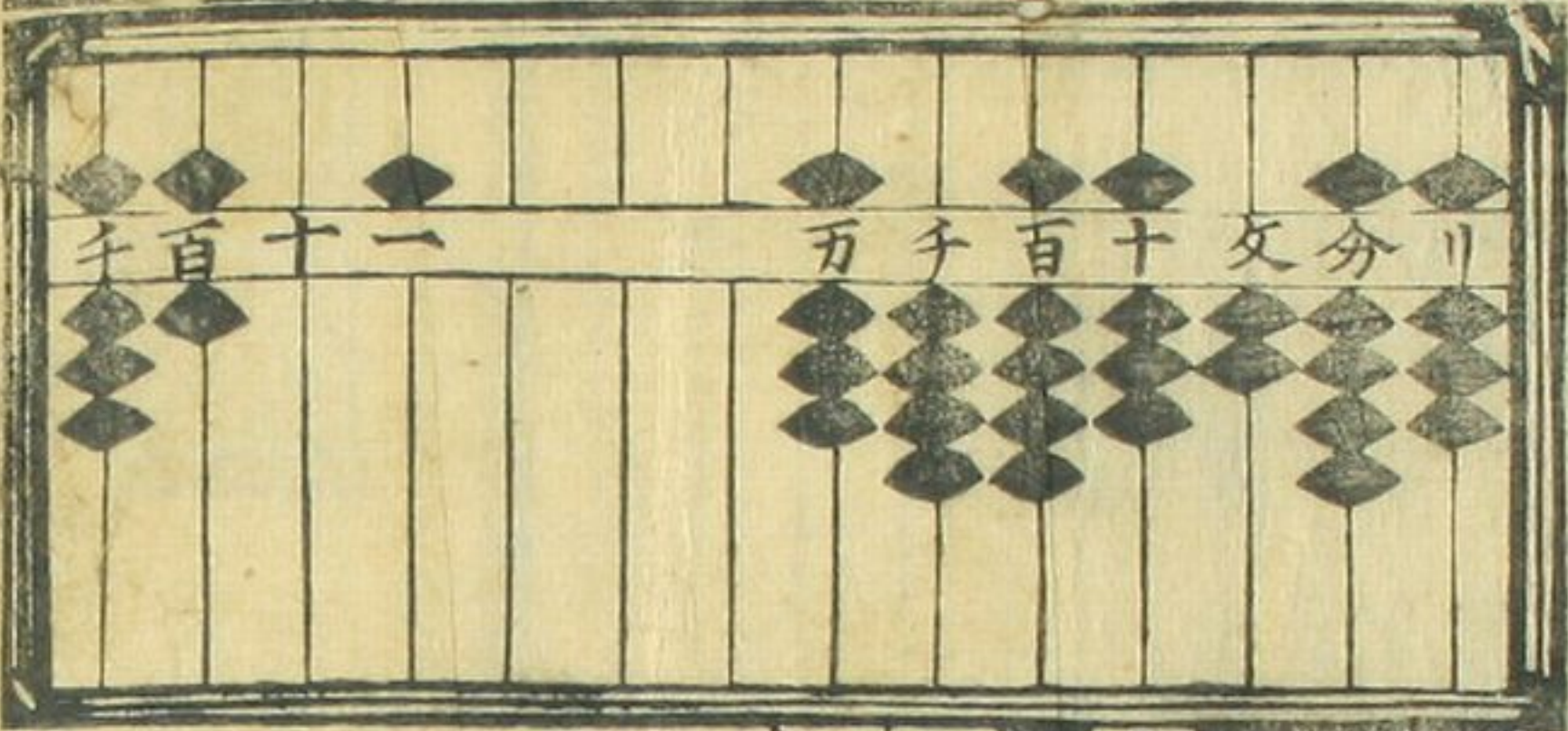


八

あつひのちちりちを
八千五百五あまもつちよ
八拾四度九百八十二

六六	六六	七六	八六	九六
六八	六八	七八	八八	九八
六九	六九	七九	八九	九九

算盤



見八之圖

あつひのちちりちを
見八の図
一倍八

あつひのちちりちを
八千五百五あまもつちよ
九百八十二

五九	五九	六八	六七	六六
六九	六八	七八	六七	六六
七九	七八	八八	六七	六六

米九斗のり

二斗	五斗
三斗	六斗
四斗	七斗
八斗	百廿五斗



米十斗のり

米八百拾石あり時 米十斗のり
 米八百拾石あり時 米十斗のり
 米八百拾石あり時 米十斗のり
 米八百拾石あり時 米十斗のり

銀子拾八貫七百五十目あり

米八百拾石あり時 米十斗のり
 米八百拾石あり時 米十斗のり
 米八百拾石あり時 米十斗のり
 米八百拾石あり時 米十斗のり

銀五百六拾七匁五分五拾五付四斗三斗二合

ぐ乃さうむ乃耐右に浪は米の如きなり

耐小 米貳拾四石五斗五升六合と云

浪小浪と右の如きこひりりはお場四斗二升二合と云
をこそく右に浪はくれと廿四石五斗五升六合と云

一浪拾三粟四百八拾五石二分ありは耐は米を
付貳拾三石七分五厘あり右に浪は米何なり耐

米五百六拾七石八斗也

浪小右に浪拾三粟四百八拾五石二分ありと相
むせ三石七分ありとてまねと米とあるへ
○加のこはお場てまねと米とあるへ
米ありこれと云ふなり

一米五百六拾七石八斗あり一石に付三石七分

ありつとありと云ふ米のこいありなりと云ふ

浪拾三粟四百八拾五石二分あり

浪小右に米よさうむとくれのこあり

一米二千八百七拾五石あり代七拾三粟六百目

右に米一石に付浪ありと云ふ耐なり

米右に付貳十五石六分と云

浪小米のこいれ浪と云ふなり

一米二千八百七拾五石あり代七拾三粟六百目
右に米浪十石に付ありと云ふなり

拾石に付三斗九升六分と云

はよりのをたしと記米を存ふと記て
乃ちゆく見れど三斗九斗六斗二斗五斗と
一限指条三付米三斗九斗六斗二斗五斗の
き右何なりしりあつてしりあつて

一石二付或拾五斗六分なり

法小みかふ一石とてさそひりり六斗
九斗六斗二斗五斗とて右一石とひりり米
あくまれと廿五斗六斗とさそひり

一而ひる一石と付ての軍中とさのひりり
廿六斗四斗六斗一付一石があふりり
あつてしりあつて

一石二付廿五斗一り何なりあり

法小廿六斗五斗と右あり一石軍中とさ
一又さ右一斗中とて廿六斗五分とさ付
一石とさふりりあつてしりあつて

一石二付廿七斗九分一りあり

法り九斗六斗とてさそひりり右二斗あり
一上米一石二付 二十七斗三分のさそひり
中米一石二付 二十五斗五分のさそひり
下米一石二付 二十三斗七分のさそひり
餅米一石二付 二十九斗五分のさそひり
大豆一石二付 十九斗八分のさそひり

今五浪二百十六石八分五厘は浪より上中下米
ふり時ニ上米より中米より一石二斗の中米
より下米より又一石二斗より下米の時
あふりとも同

上米 一石二斗五升二合四勺五撮 一石二斗五升二合四勺五撮

代浪廿四石一分九厘二毛

中米 貳石四斗四合九勺 一石二斗五升二合四勺五撮

代浪六拾三石八分七厘五毛

下米 五石九合八勺 一石二斗五升二合四勺五撮

代浪百十八石七分三厘三毛

浪三口合貳百十六石八分五厘

此小上米の代浪より上中下米
に尤小切りの中米の浪は貳石五斗七升三合
方人加へ下米乃代浪より上中下米
也方人加へ合百七拾三石五斗四分五厘
右より代浪六拾三石八分七厘五毛
第一二合四勺五撮と志連し之中と下との上
米より一石二斗五升二合四勺五撮



才十一俵より九車

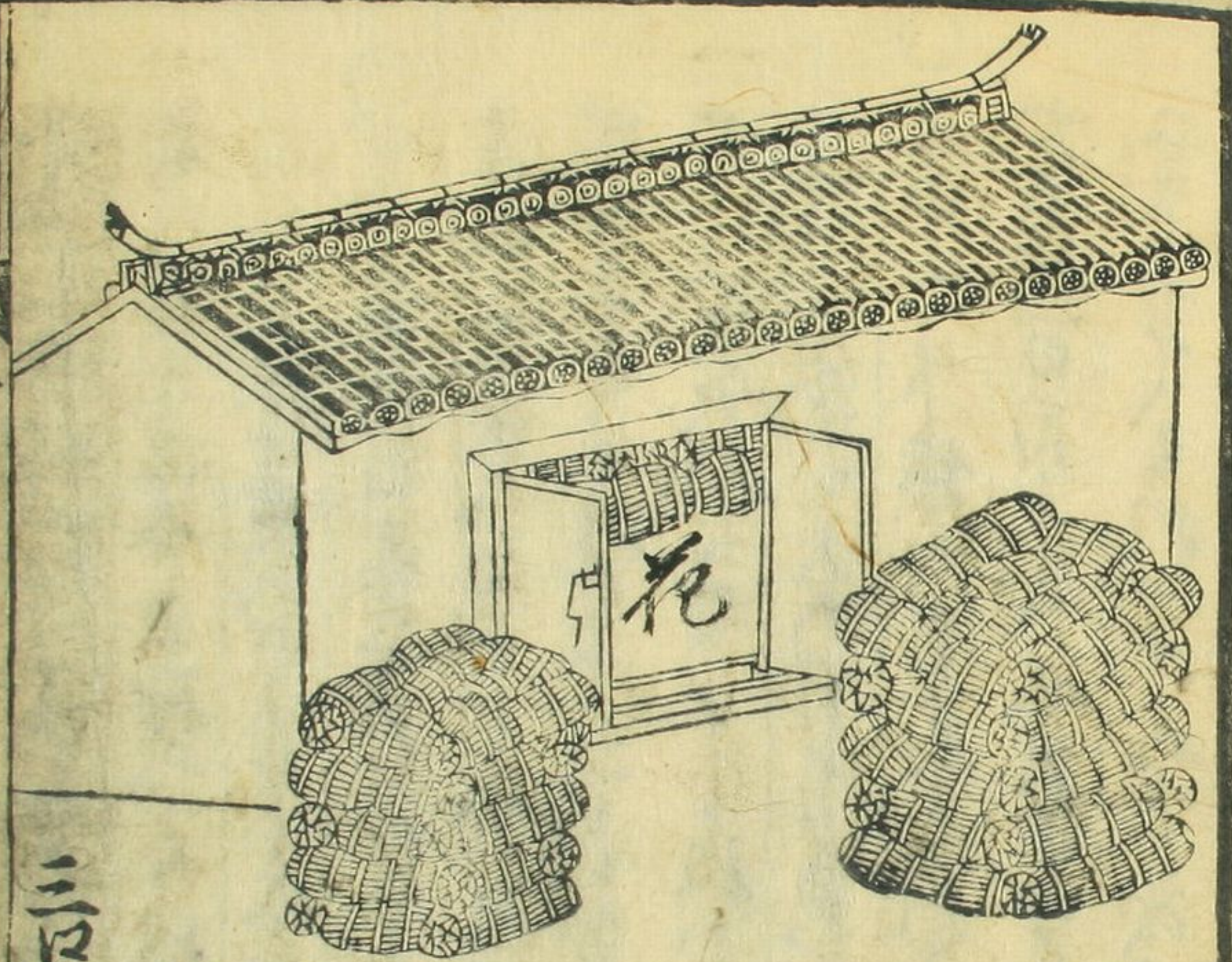
一米八百五拾石と但一石三斗三升のくんだらぬ時
たゞすすりなふはしりありそとふ時

八百貳拾石五斗小ぬく

法小き石をくたよりましくし内三斗引新て
九斗七升ありこれとたゞ八百五拾石にひきあり
一斗半俵ぬき三百七拾俵と時これ分わりの俵の
石めくまにわりのありそとふ時

貳千百石拾八石よなりとふ

法小五千三百七拾俵小斗とふり



一萬の内三斗八升俵

合六百俵と

一萬の内三斗俵

合六百俵と

一萬の内三斗二升俵

合六百俵と

右斗半表三斗十三升

神んきと斗半俵と

斗半表と三斗二升表と

代張りのとて同

三百合拾九貫五百目と

○斗八斗俵六百表と右小垂九斗十三斗と右
二斗計十三斗と右へこれの

銀七費八百目と志せしめ

○斗俵六百表と右右の垂九斗十三斗と右と
また七費八百目と右又右小垂八斗と垂と
斗計と右の十三と右の計十三と右の計
右七費八百目と右の

銀六費六百目と志せしめ

○三斗二斗俵六百表と右の十三斗と右の
七費八百目と右又右小垂八斗と右の計三斗
二斗計と右の十三斗と右の計六斗と右の七費

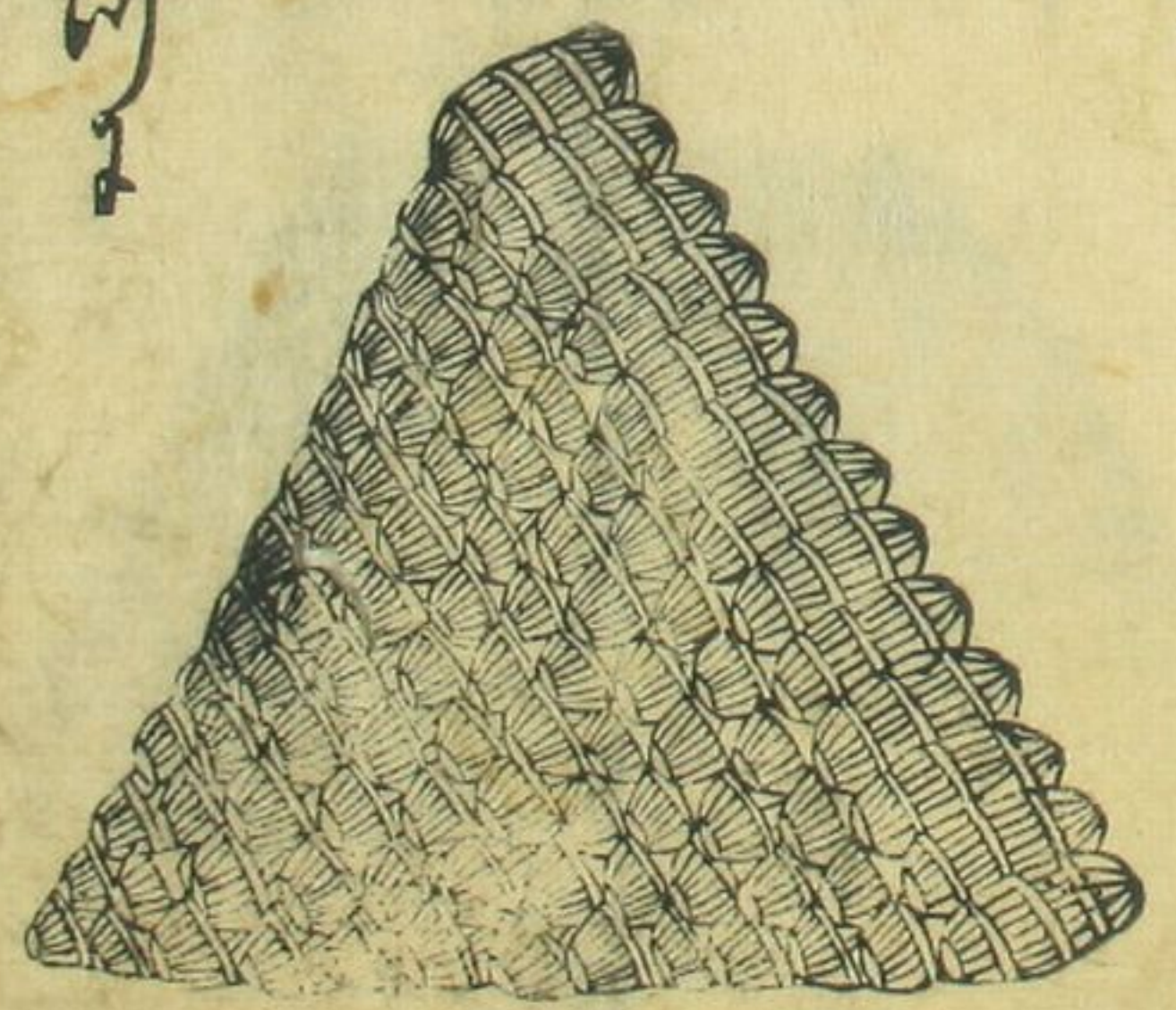
八百目と右の

銀五費五百目と志せしめ

三口混合拾九費六百目と

斗十三俵拾九費之事

○計俵九斗十三表
は小斗十三ひきとひきりみか

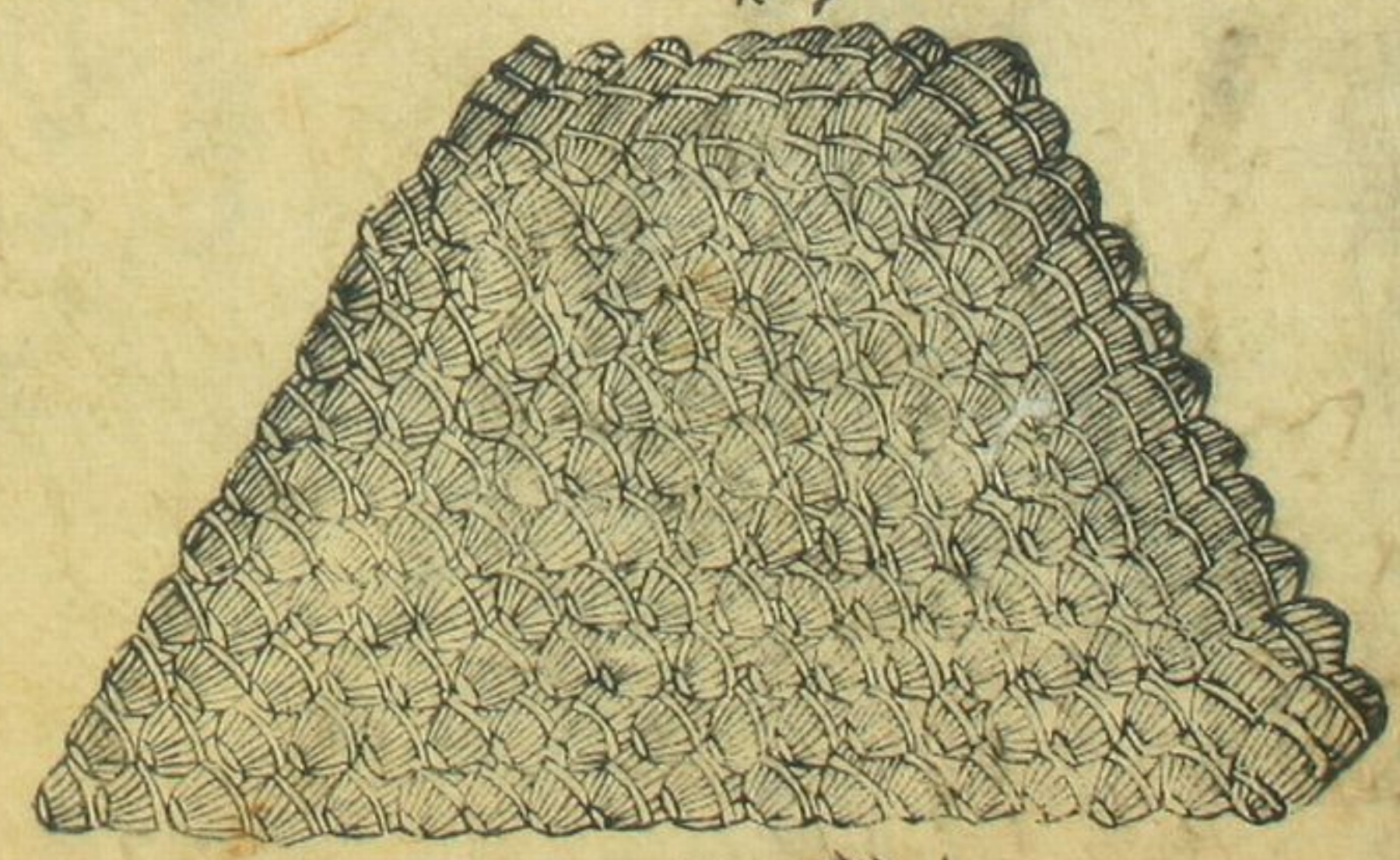


十三斗

みきりひきりの十三表と一表
と右の計十三斗と右の計十三斗と
右の七費八百目と右の十三表と右の
九十一表と志せしめ

○百四拾三俵あり

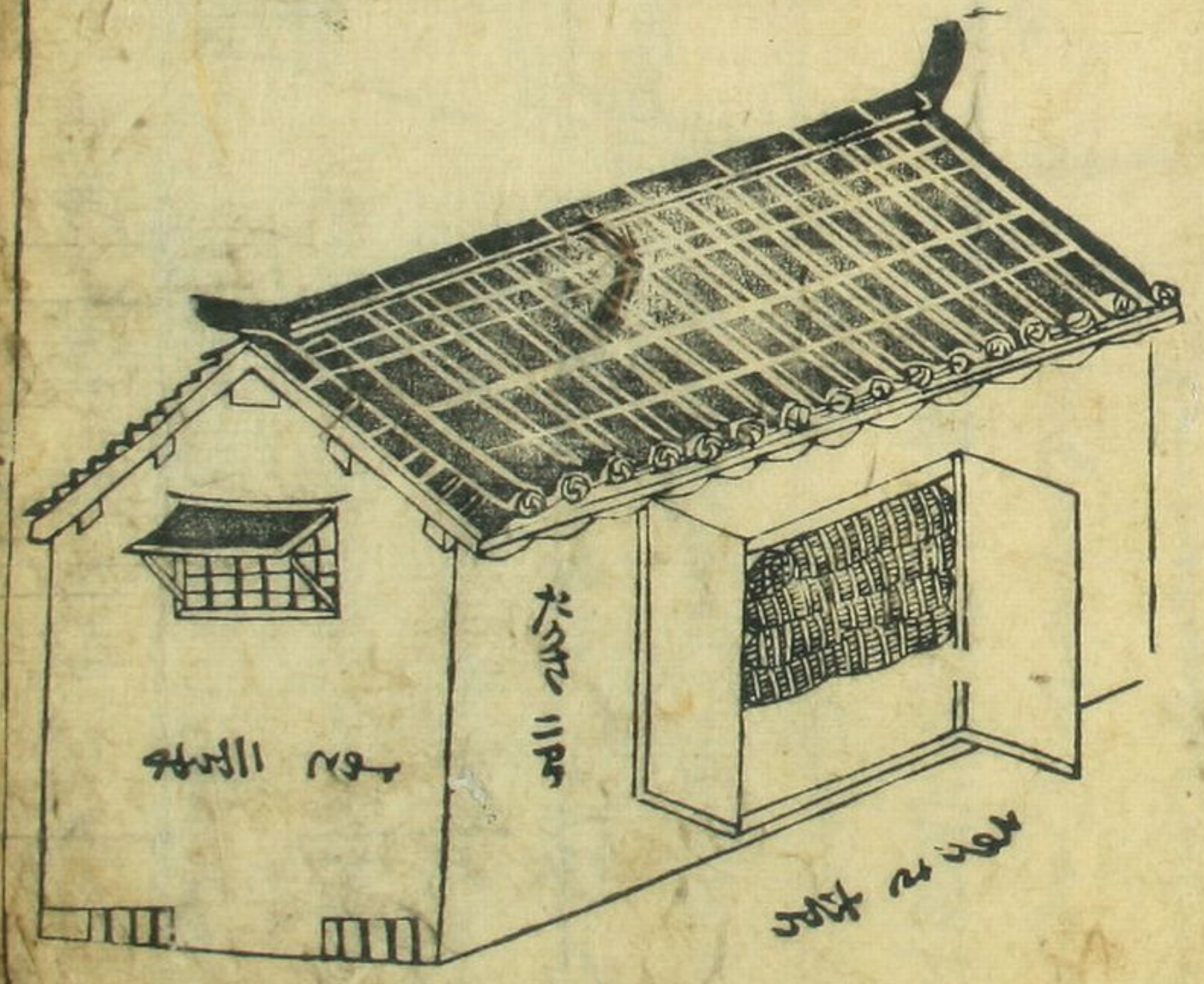
けよきよのち十八表をひかり右
 とさやあつたの十八表みえ
 八表とさ入海河廿六表あり
 これと二のわきの十三表小
 なるあり又右の十八表一表
 へ入る時十九表みえひ用
 をうのち八表引時あて十
 一表なるこれの十三表と
 くれを百三十三表とあて



十拾八

才十三 穂の入りありあり

千八拾石入



たき

たき

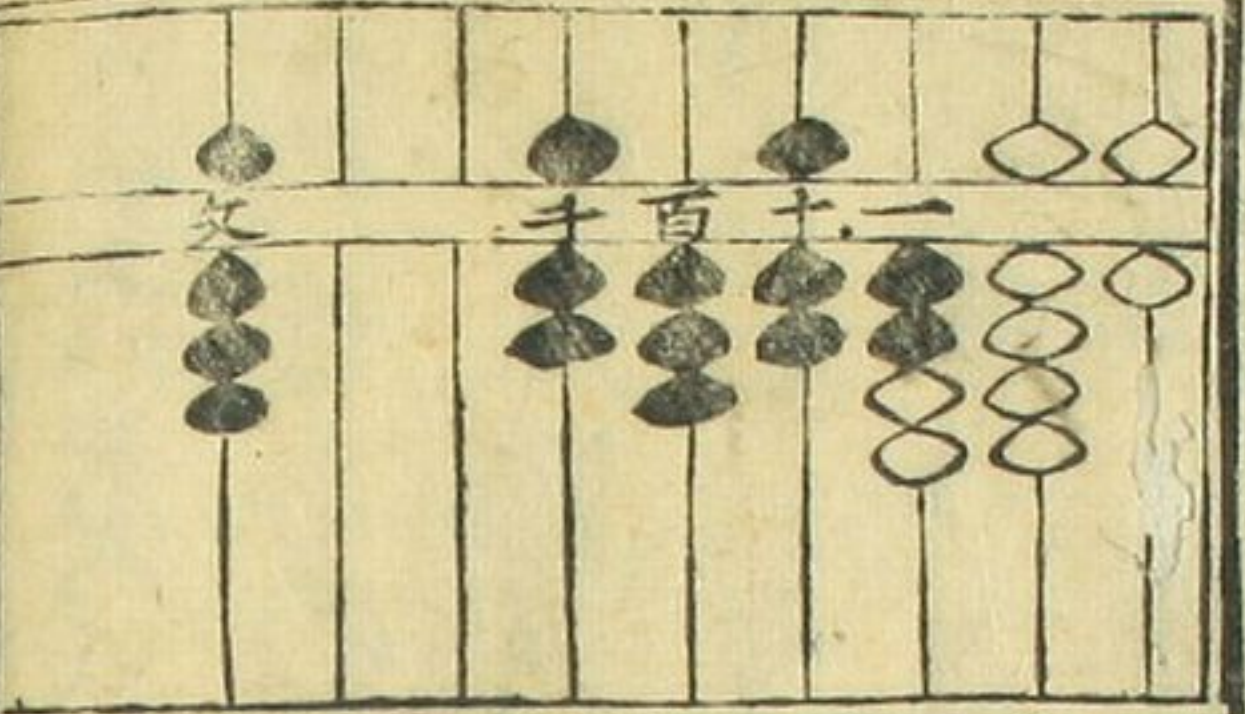
たき

一せふ七費三百七十二又三付一費三付十八分あり
ちのせふの銀るにりこともいふ時り

銀百世二系七分ありといふ

はりいせふを右ニ垂先七千二又ニ目をわかく垂付
七千又文ニ成下より十やあをひくとも

百廿家本



四四共加九十六進十	五八四				
四七九八加	一八七五六				
	一七七	三八九四			
		一三三七五十六			
		一七七			

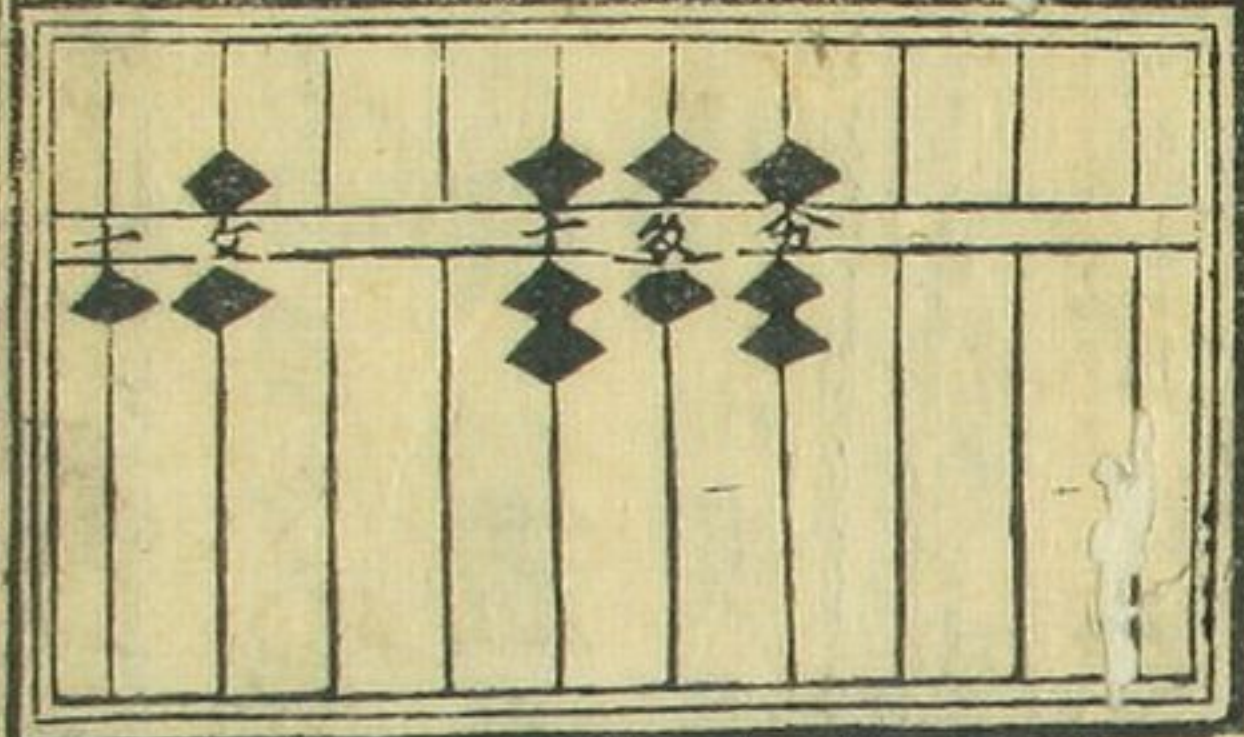
南山城國綴喜郡第ニ區岩田村
五百七拾二番目敷田中ノ角空ワ
明治十一上歲寅ノ十

一浪七拾六系七分四時せふ一費文三付 十六分あり
右よりひきせに何れともいふ時り

一費七百九十八といふ

はり七十六系七分と右ニ垂十六分あり
内めち下よりゆとひくともいふ時り

累算



四進六十の六六引	四六廿引
四二倍。四二倍。六七四十二引	四七廿八引
三進三十三六十八引。見一を改作九一	三四十一引
六九廿四引	三四九 爪六引
四倍。四二倍。六七四十二引。見一を改作九一	
四進四十。六廿四引。見一を改作九一	

○せいりりばさうごむくごきりりてん
百りりりめさるをけり

一上清 一費文 付十七条さうごむり

中清 一費文 付十条さるお場

とて銀貳百五拾五条さるありあつ時げごせ

せふと中二つありし時り上せにも中

せふと中二つありし時り上せにも中

上せに七費八百五拾六

一費文 付十七条乃
さん用あり

代銀百廿三条中分あり

中銀 七費八百五十六

一費文 付十七条乃
乃さん用あり

代銀百廿条八分九リ

銀二口合貳百五拾四条三分あり

は舟上清乃さうごむ十七条り中せふ乃さうご

十条さるありし時り合世部条四つ二

乞とて右の部百五拾五条ありし七費

八百又十六のさうごむり

才十五 銀貳人乃事

一丁銀五百六十九条ありし時りさうごむり内二

引ありし時りありし丁銀二条ありし時り

とて銀四百五十五条部分あり

は右に五百六十九条ありし時りありし時り

平めあぢおとあふ

○二より引くは八をうろくえん

そと十二てまるとあふ

○二よりきりそと十二をうけてり

内ハ八をうろくとあふ

一 灰吹^{いぶき}十百九拾二をきり丁銀は四二よりきり

して右に灰あふりよ丁銀はけりそとあふ

丁銀九百九十同^二あふ

はよといふき七百九拾二を八をうろく時り

丁銀九百九十同とあふ

一 銀あふり九百世同は時丁銀は二のあふり

内三を引く右にまあ板二丁銀をにけりそとあふ

丁銀九百九拾二一分はあふ

はよ十をきりたよ垂てけ内三を引く時り

九を七をわたりこれとあふり九百世あふ

○三を引くは九七とあふ

外は二下三てあふ

○三をきり外は二下三をうけ

内は九七てまるとあふ

右にまもみおろしは内おあふり二より

あふりきりそとあふりたより拾二をきり

そとあふりはけり七をきり二をきり

けり時をいふに人あり

浪四十	一二加下十四	二四加下廿四	
四より	三六加下四十二	四九加下十三	四十四進一十

才十六 金取入の事

一金貳拾五匁の時判金乃さうに浪百貳十八匁
ぐりく右に金子に浪ありしときも時判

浪三百目とふ

このはよ判金を取らぬの事半四匁ありき
む五百廿八匁と半千匁取てそれの金を取付銀
指貳匁のいふわらうととちと金貳拾五匁

これに浪三百目小ぬとふなり

是みおゆかたう人をめはよととこれのゆかた
わらぬさん判わきさん

ちとさんわらぬとととととと

一わらぬの金七匁半八リを判金乃所う場
浪百目との時百目と半千匁取てそれの金
七匁又付浪十一匁三系六リ三毛六系三忽のよ
わらぬぬとととととととととととととととと

浪八指五匁九リ九毛九系又ととととと

めはよとととととととととととととととと

一右とさん金七匁半八リ判のさうむ百のぐ

中て右に金銀を分りしごとくし時り

銀八拾五とす

はよ金七条四分八りにいさむる百目をとれば
三七四は成これを半四もてはれは八拾五と
志進し右これより半もりけしは拾五
一浪那百目わす時判金乃さうと百の久中て
右の浪は金何れしとすし時り

金拾七条六分一とす

はよ浪那百目右よ五里拾五とくれは八八と
をさうと五百目にしてより八金十七条六分と
一上金九十六条九分判金を取付三十八条六分を

中金百世八条六分判金を取付四十二とす
下金八拾二条二分判金を取付四拾七とす
三口合三百拾七条七分判金を取付六とす
右に三とす判金を取付し時判金を取付し
はよ上の十と条の分と世八とすこれに二拾五とす
○又中百世八条六分と四十二とすこれに三拾三とす
○又下八拾二条二分と半七とすこれに三拾
七とすに取三口合七拾五とすなり
一金四十二とすなり

一二	加下十二	二四	加下廿四
三六	加下卅六	四九	加下令四

四十四進十

きき目二付

一より	合きき目百刻十六分八分ニリみ
二より	合二費二百字八分五分四リ一毛ニ
三より	合二費四百廿五分七分六リ一毛ニ
四より	合三費六百一十三分二毛リ一
五より	合二費七百九十分六分六リ一毛ニ

は母又よりと子付よとちよ一費と垂とくた
 きき目六分四と垂これと十二分一毛五分
 一浪きき目とこ三人へあよりあせ十年
 ましたらひわしてあよりとあよりとあより

合き目七費六百一十三分六分四リ一毛ニ



はよ一費目とちへ垂たよ一費又百目と垂とく
 十かくねいたよとゆりあよりあり

一が銀本千六費八百目一と時一十月より八分乃
 一とよよきけ八分とよの月二百日二付八分との
 一とよりちよ一浪リとん六十月二のあよりとよ

利浪合三費六百八拾六分四分

はよ七拾六費八百目二八分とこれの六百十而もあ
 とあこれの七十月とんは二六十月とこれの利浪
 一又ちよ一浪七拾六費八百目二八分とこれのあせ六十月
 利の利をよけてと三費七百半目九分ニリ一
 はよ百目八分たよ垂とちよ一浪と六分四分

4

中利を八拾五石二百五斗九升九合二勺
一加米五拾石三年乃る中利を八拾五石二百五斗九升九合二勺
三年めい
三年めい
三年めい
三年めい

中利合百二石九斗六升二勺

法に中利を八拾五石二百五斗九升九合二勺
乃り又十三斗とこれに九十三石五斗九升九合二勺
これに右なりなり

一米なり三年の乃り合百廿七石二斗八升五勺

利 ^{二年めい} ^{三年めい} ^{二年めい} ^{三年めい} 右に中利を八拾五石二百五斗九升九合二勺

中八拾石とす

5

法に百廿七石二斗八升五勺右に垂て三年めい
に十と加へ十一と右に垂て三年めい
斗八升とす
又三年めいのり十三斗と右に垂て三年めい
垂て右に米とす
又三年めいのり十三斗と右に垂て三年めい
垂て右に米とす
右に垂て三年めい
右に垂て三年めい

田中 考 考

第九卷 三浦の人々の事

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一尺寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一尺寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一尺寸と云ふは一尺と云ふ事なり

一 三浦の人々の事 一尺寸と云ふは六尺の事なり 一尺
二寸と云ふは一尺と云ふ事なり

天

水



社數三七雨中圍其色赤似丹人集如市

鐘音百八間福祿深抽志俄企社參

若谷水邑 若田村 田中一



これを知りてしるすなり
 一丈七尺九寸二分也
 法より長くは二丈八尺より八
 九六とゆわれはあましくはれし一丈七尺九寸二
 分と志す也
 右よりしるすなり
 次丹よりしるすなり

